TOSHIBA
Leading Innovation >>>

CELL REGZA

ハードディスク内蔵
地上･BS･110度CS
デジタルハイビジョン液晶テレビ

55X1

かんたんガイド



卓上スタンドは別売です。

— もくじ —

■ 本書は別冊の「準備編」と「操作編」の内容を簡略化したものです。必要に応じてそれぞれの取扱説明書をご覧ください。
■ ご使用の前に、別冊「準備編」に記載された「安全上のご注意」を必ずお読みください。
■ 映像や音声が出なくなった、操作ができなくなったなどの場合は、別冊「操作編」の「困ったときは」をご覧ください。

このたびは東芝テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのテレビを安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に本書および別冊の取扱説明書「準備編」と「操作編」をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

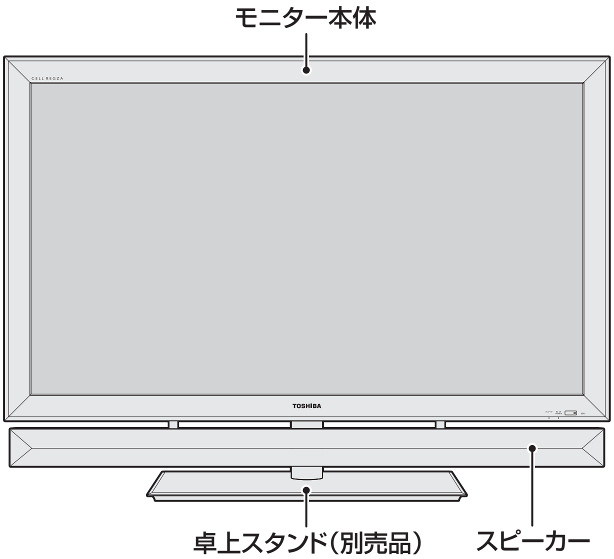
本機を使う準備をする

お願い　ー安全に正しく使用するためにー

- 取扱説明書「準備編」に「安全上のご注意」を記載しています。設置・接続の前に必ずお読みください。
- 取扱説明書「準備編」に「ご使用上のお願いとご注意」、「たいせつなお知らせ」を記載しています。ご使用の前にお読みください。
- 取扱説明書「準備編」の「テレビを設置する」のページに、設置のしかたや転倒・落下防止のしかたを記載しています。設置のときにお読みください。

① スタンドとスピーカーを取り付ける

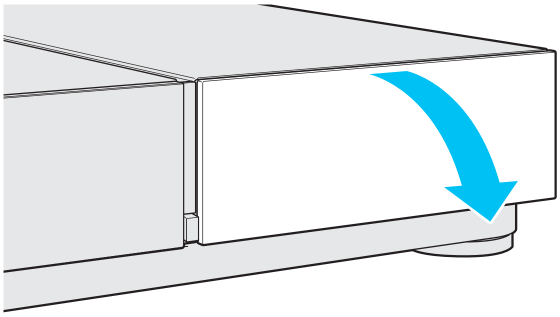
- 本機(モニター)のスタンドは別売です。また、スピーカーはモニターに取り付けられておりません。
- 別売スタンドに付属されている取付説明書を参照して、スタンドとスピーカーをモニター本体に取り付けてください。
- 別売卓上スタンドを取り付ける場合の手順について、別冊「準備編」の18 ～ 19でも説明しています。
- 本書および別冊「準備編」、「操作編」では、別売の卓上スタンドを取り付けた場合のイラストで説明しています。



② B-CASカードをチューナーに入れる

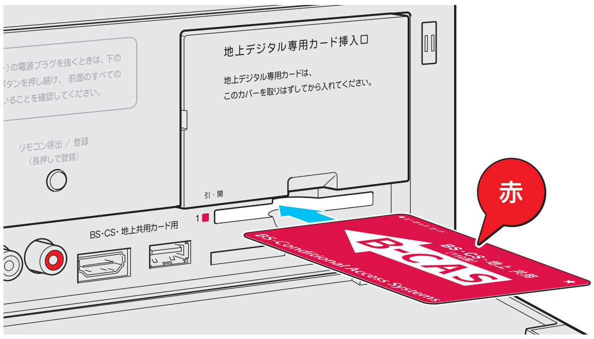
- **本機には6枚のB-CASカードが同梱されています。**
6枚とも常にチューナーのB-CASカード挿入口に入れておいてください。(B-CASカード挿入口**1**に赤色のカード、挿入口**2**～**6**に青色のカード5枚を入れます)

❶ チューナー前面のとびらを開ける

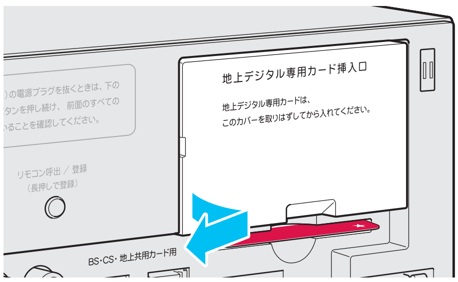


❷ 挿入口1にBS・CS(110度)・地上共用カードを入れる

- 図の向きにして、奥までしっかりと差し込みます。

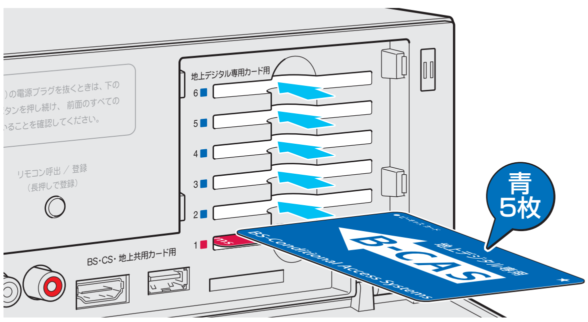


❸ 地上デジタル専用カード挿入口のカバーを取りはずす



❹ 挿入口2～6に地上デジタル専用カード5枚を入れる

- 図の向きにして、奥までしっかりと差し込みます。

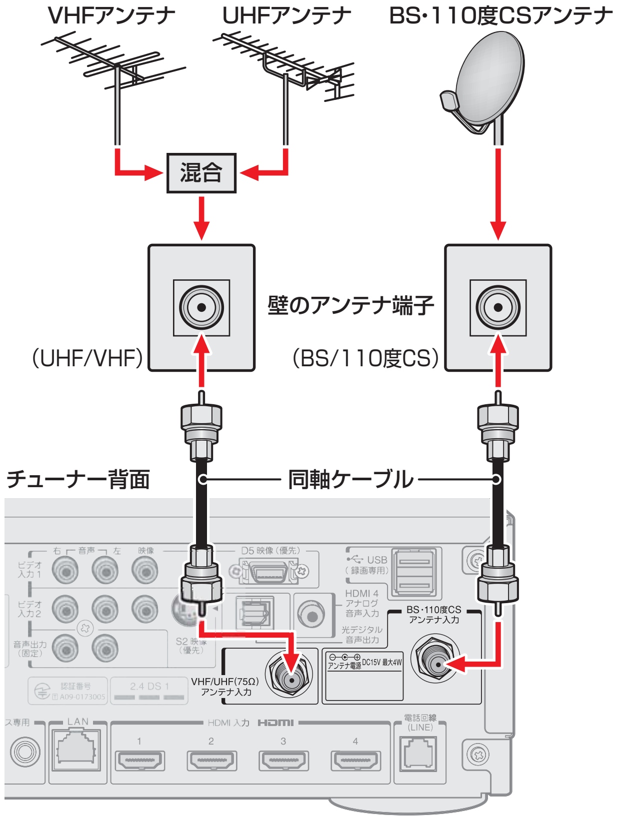


❺ 地上デジタル専用カード挿入口のカバーを取り付け、チューナー前面のとびらを閉める

③ アンテナ線を接続する

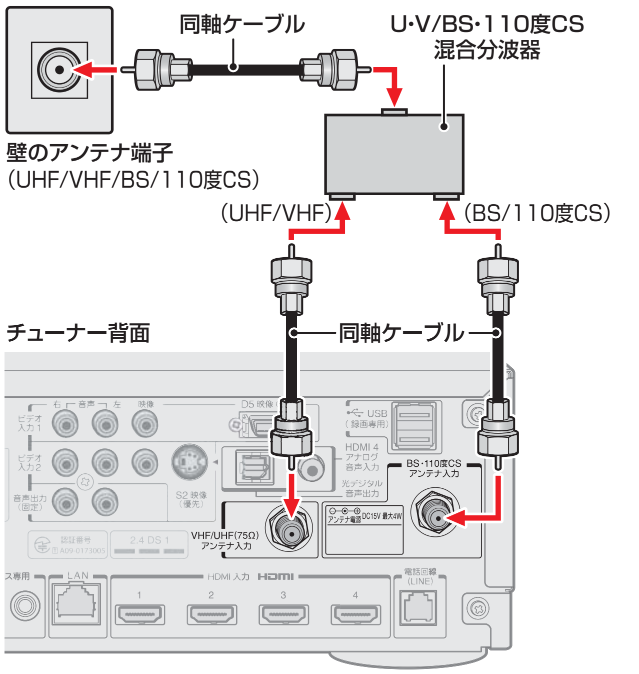
- アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置・調整については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 同軸ケーブル(アンテナ線)のF型コネクターがネジ式の場合は、ゆるまない程度に手で締めつけてください。工具などで締めつけすぎると、本機内部が破損するおそれがあります。
- アンテナや接続に必要なケーブルや分配器などは付属されていません。市販の適切なものを別途お買い求めください。

壁のアンテナ端子がU/VとBS/CSに分かれているとき



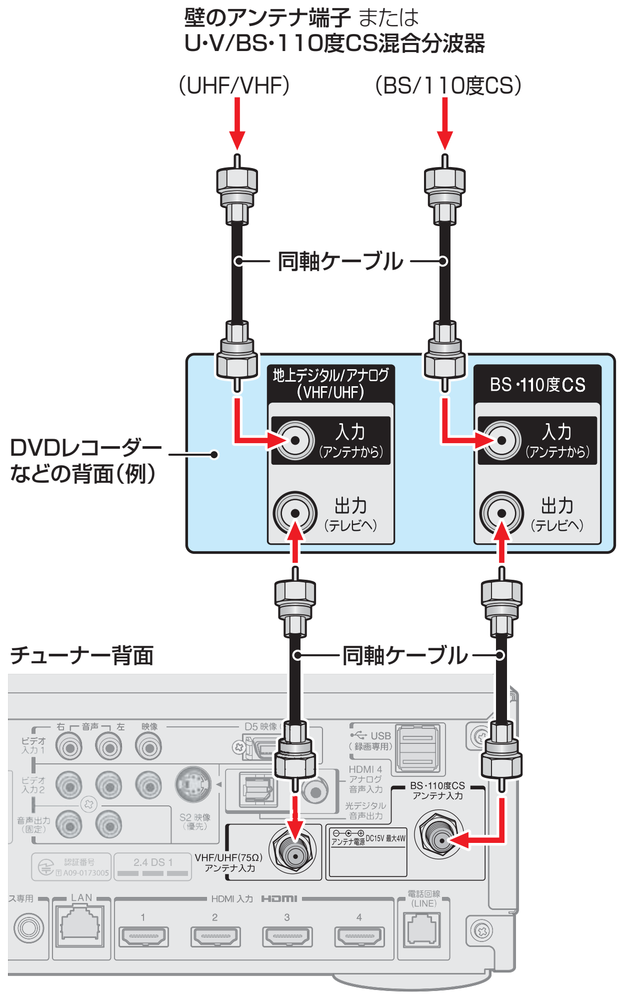
壁のアンテナ端子が一つのとき

- マンションなどで壁のアンテナ端子が一つの場合は、視聴できる放送の種類について、マンションの管理者などにお問い合わせください。



DVDレコーダーなどを経由するとき

- アンテナで受信した放送をDVDレコーダーやビデオなどで録画する場合は、アンテナ線を以下のように接続します。



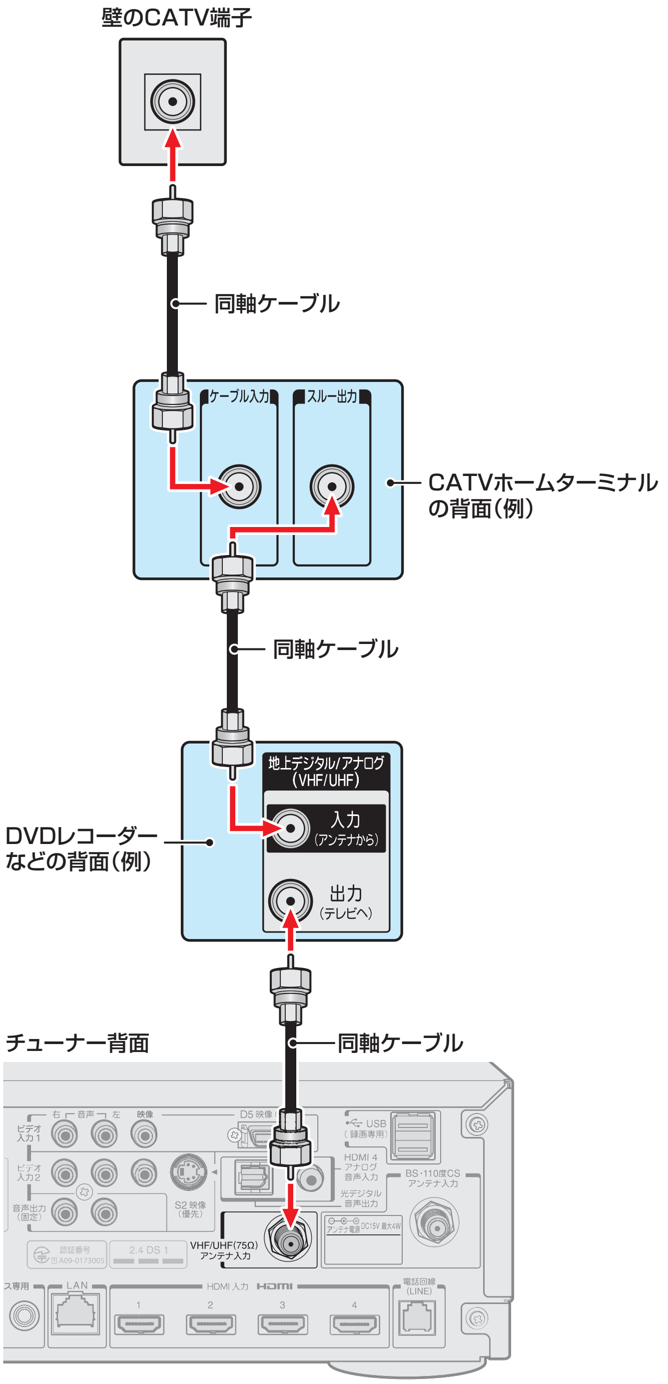
※「はじめての設定」7 ～ 9 をしてもテレビが映らない、または映りが悪いような場合は、DVDレコーダーなどを経由しないでアンテナ線を本機に直接接続してみてください。改善された場合は、本機に問題はありません。

※直接接続しても映りが悪いなどの場合は、アンテナや接続状態に問題があるか、電波が弱いことなどが考えられます。「デジタル放送が正しく受信できないとき」26 をご覧ください。

③ アンテナ線を接続する　つづき

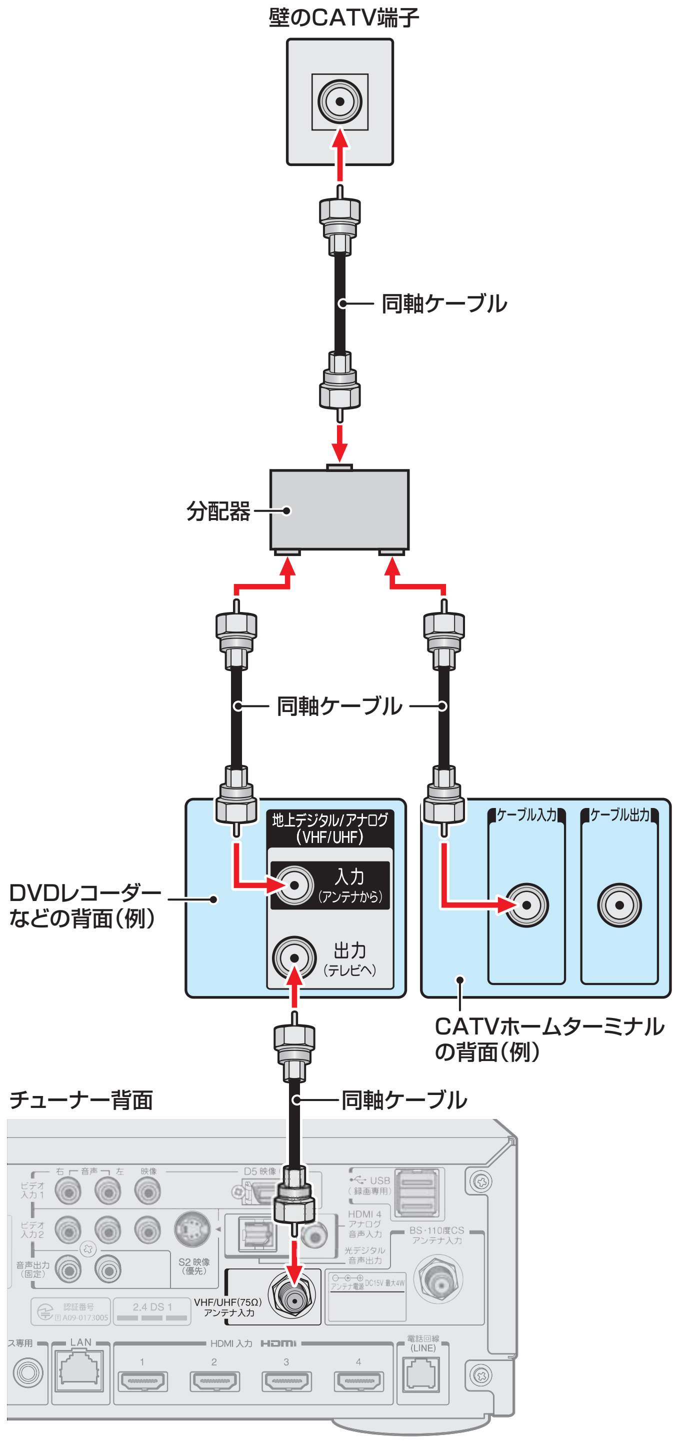
CATV（ケーブルテレビ）をご利用のとき -1

● CATVホームターミナルによっては端子の名称が図の例とは異なる場合があります。接続方法や、地上デジタル放送の視聴についてなど、詳しくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。



CATV（ケーブルテレビ）をご利用のとき -2

● 地上デジタル放送のUHF電波が壁のCATV用端子に送られてきている場合でも、CATVホームターミナルによっては「ケーブル出力」端子にその電波が出力されないことがあります。その場合には、UHFに対応した市販の分配器を使用して、以下のように接続してください。

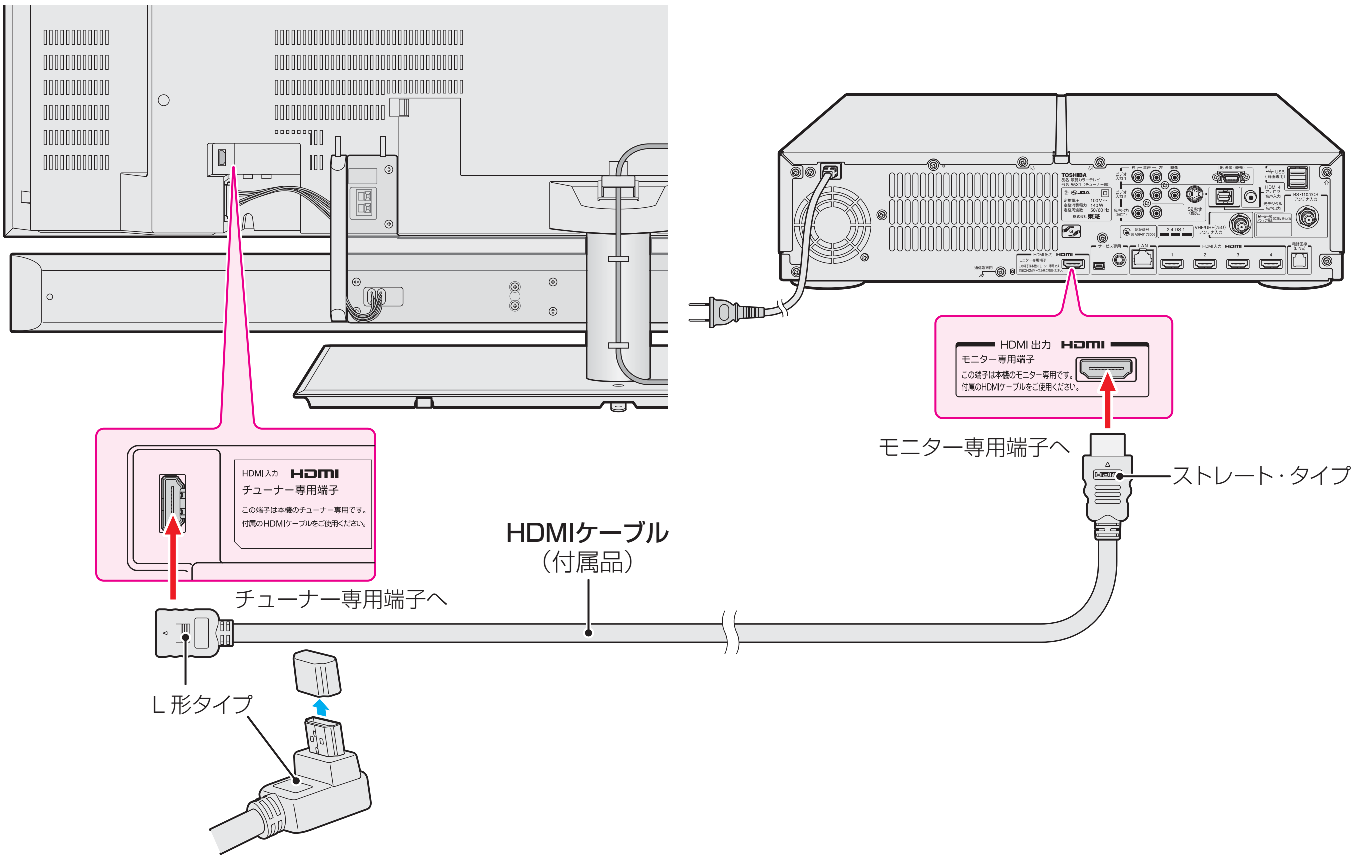


お知らせ

● 本機はCATVパススルー対応です。CATV局がパススルー方式で地上デジタル放送を再送信していれば、「はじめての設定」7をしたときに地上デジタル放送のチャンネルが設定されます。

④ チューナーとモニターを接続する

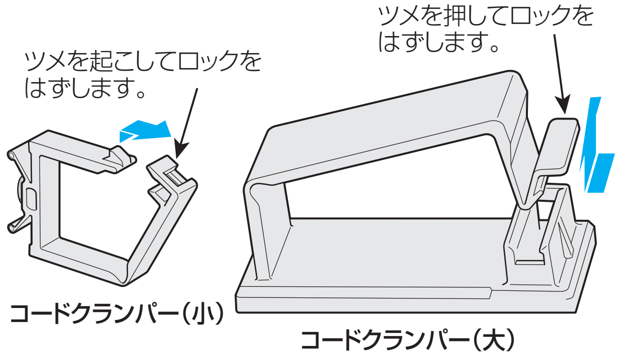
- 付属のHDMIケーブルで、モニターの「チューナー専用端子」とチューナーの「モニター専用端子」を接続します。
- HDMIケーブルを使用する際に、ケーブル両側のコネクターから保護キャップを取りはずしてください。
- モニター側にL形タイプのコネクターのほうを差し込んでください。

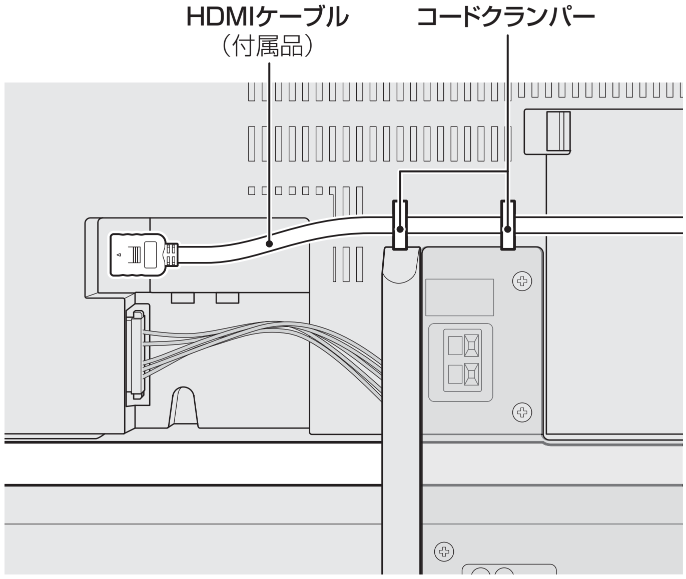


HDMIケーブルを保持する

- 接続が終わったら、モニター背面のコードクランパーでHDMIケーブルを保持します。
  - ケーブルが整理されてすっきりします。
  - 「チューナー専用端子」への荷重が軽減されます。

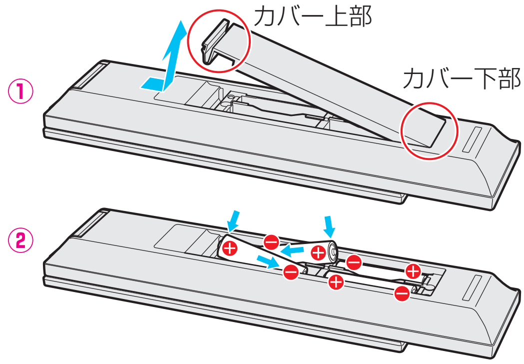
■ コードクランパーの使いかた





⑤ リモコンに乾電池を入れる

- 単四形アルカリ乾電池専用です。LR03を4個ご使用ください。
  お買い上げ時は単四形アルカリ乾電池LR03が4個付属されています。



❶ カバーをはずし、乾電池を入れる

① カバーをはずすときは、カバー上部の▭部分をカバー下部方向に押しながらすくい上げます。

② 極性表示＋と－を確かめて、間違えないように入れます。

- カバーを閉めるときは、カバー下部の突起をリモコン本体のみぞに差し込んで、パチンと音がするまでカバー上部を押し込みます。

⑥ 電源を入れる

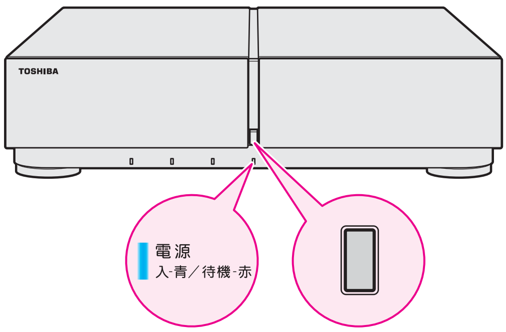
- 電源は、設置・接続が終わってから入れてください。

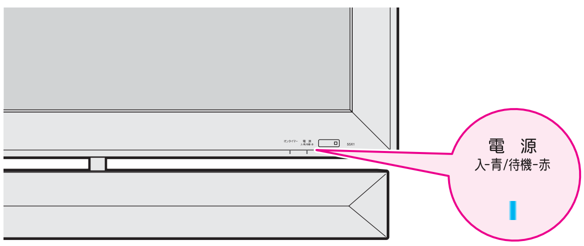
❶ チューナーとモニターの電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 番組情報を取得するために、電源プラグは非常時と長期間使用しないとき以外はコンセントに差し込んでおいてください。

※ 電源プラグを抜くときは、別冊「準備編」14 の「電源プラグをコンセントから抜く際のご注意」の操作をしてください。

❷ チューナー前面の電源ボタンを押す

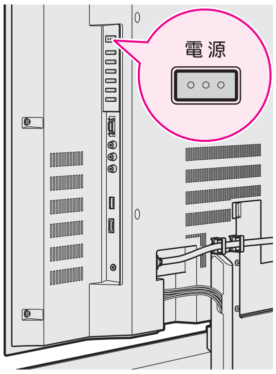




- チューナーとモニターの電源が「入」になり、「電源」表示が青色に点灯します。
- もう一度チューナーの電源ボタンを押すと、チューナーとモニターの電源が「待機」になり、「電源」表示が赤色に点灯します。

※ 上記の操作でモニターの電源が「入」や「待機」にならないときは、チューナーとモニターの接続をご確認ください。

モニターの電源ボタンについて



- モニターの電源ボタンでも、チューナーとモニターの電源を連動操作できます。ただし、電源が「入」のときに押すと、以下のようになります。
  - チューナーの電源が「待機」になり、チューナーの「電源」表示が赤色に点灯します。
  - モニターの電源が「切」になり「電源」表示が消灯します。
  - リモコンでの操作ができなくなります。
    電源を入れるには、モニターまたはチューナーの電源ボタンを押します。

はじめて電源を入れたとき

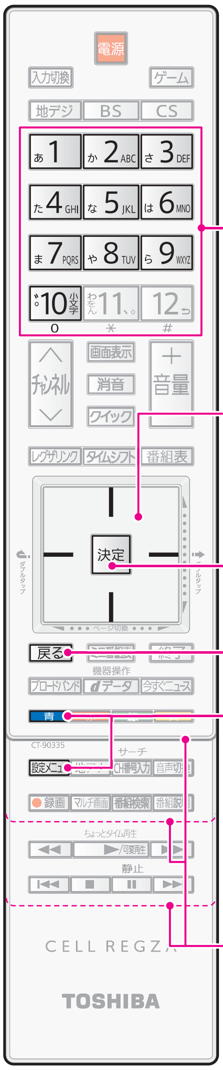
- 「リモコン登録」の画面が表示されます。
- リモコンの登録が終わると、続いて「はじめての設定」の画面が表示されます。
  次ページ以降の手順に従って操作してください。

リモコンで電源を入/待機にするには

※ **リモコンは、次ページの「リモコンの登録」をしたあとに使用できるようになります。**

- 電源「入」の状態でリモコンの電源を押すと電源が「待機」になり、「電源」表示が赤色に点灯します。
- 「待機」のときにリモコンの電源を押すと電源が「入」になり、「電源」表示が青色に点灯します。

リモコンの登録と「はじめての設定」で使用するボタン



チャンネルボタン
- 設定時は、数字の入力に使用します。

カーソルボタン
- 設定メニューで項目を選びます。
  説明文中は以下のように表記しています。
  上下左右を押して選択
  上下を押して選択
  左右を押して選択

- 決定や了解するとき 決定 を押します。

- 設定中に一つ前の画面に戻るとき、戻る を押します。

- 設定を開始するときに 設定メニュー を押します。
- リモコン登録で 設定メニュー と 青 を押し続けます。

パネル
- 2段階にスライドします。

⑦ リモコンを登録する

● 付属のリモコンで本機の操作ができるようにするには、以下の手順でリモコンを登録する必要があります。

❶ リモコンの 青 と 設定メニュー を押し続ける

● 登録の処理が始まります。

❷「登録しました。」のメッセージが表示されたら、青 と 設定メニュー を放す

※ 以下のような場合には、エラーメッセージが表示されることがあります。
- 乾電池の消耗または接触不良または極性間違い
- 本体(チューナー)との距離が遠すぎる、または電波をさえぎる障害物がある
- 青 と 設定メニュー を押すときにタッチパッド(カーソルボタン)に触れている

❸ 決定 を押す

●「はじめての設定」の画面が表示されます。

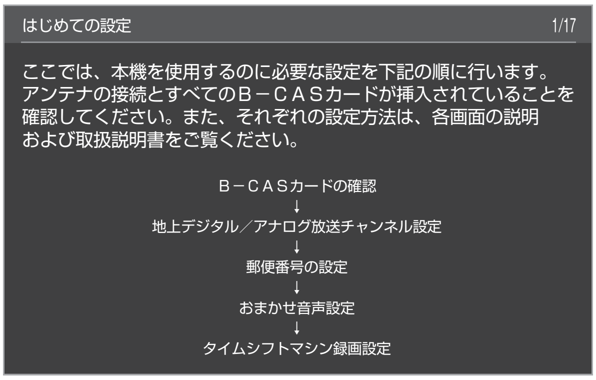
⑧「はじめての設定」をする

● 地上デジタル放送や地上アナログ放送を視聴したり、地上デジタル放送でのタイムシフトマシン録画機能を使ったりするために最低限必要な設定をします。

※ はじめて電源を入れたときは、手順❶の操作は不要です。

❶ 以下の操作で「はじめての設定」の画面にする

① 設定メニュー を押す
② (上下)で「初期設定」を選び、決定 を押す
③ (上下)で「はじめての設定」を選び、決定 を押す

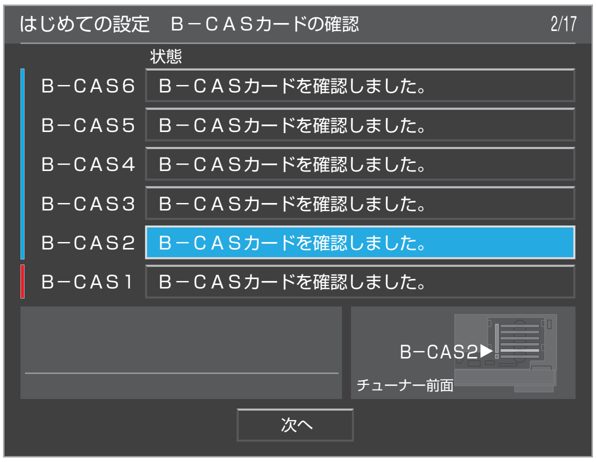


B-CASカードの確認

● 6枚のB-CASカードすべてが正しく挿入されているか、確認します。

❷ 画面の説明を読んで、決定 を押す

●「B-CASカードの確認」画面が表示されます。



※ 正しく挿入されていないなどの不具合がある場合は、メッセージが表示されます。赤カードが挿入口[1]に挿入されているか、すべてのカードが正しい向きで奥まで挿入されているか、確認してください。

❸ すべてのカードの状態が「B-CASカードを確認しました。」と表示されたら、(上下左右)で「次へ」を選んで 決定 を押す

● B-CASカードの確認が終わると、「地上デジタル/アナログ放送チャンネル設定」の説明画面が表示されます。

地上デジタル／アナログ放送チャンネル設定

- 地上デジタル放送と地上アナログ放送のチャンネルを設定します。データ放送の地域が同時に設定されます。

❹ 画面の説明を読んで、[決定]を押す

- 地方を選ぶ画面が表示されます。

❺ お住まいの地方を[▲▼◀▶]で選び、[決定]を押す

例

はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定　4/17

お住まいの地方を選んでください。

北海道	東北	関東
甲信越	中部	近畿
中国	四国	九州・沖縄

❻ お住まいの都道府県を[▲▼◀▶]で選び、[決定]を押す

例

はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定　5/17

お住まいの都道府県を選んでください。

茨城県	栃木県	群馬県
埼玉県	千葉県	東京都
神奈川県		

❼ お住まいの地域を[▲▼◀▶]で選び、[決定]を押す

例

はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定　6/17

お住まいの地域を選んでください。

２３区	八王子	多摩

- お住まいの地域名が表示されないときは、近くの地域名を選びます。

❽ 画面の説明を読み、[▲▼◀▶]で「はい」を選んで[決定]を押す

はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定　7/17

地上デジタルの初期スキャンを行います。初期スキャンは終了するまでに数分かかります。

地上デジタルの初期スキャンを行いますか？

はい　　いいえ

ここで初期スキャンをスキップした場合は、後ほどメニューの初期スキャンを行ってください。

※ お住まいの地域で地上デジタル放送が運用されていない場合は、「いいえ」を選んで手順⓫に進みます。

- 「はい」を選ぶと初期スキャンが自動的に始まり、終了すると手順❾の画面が表示されます。

❾ [▲▼◀▶]で「はい」を選び、[決定]を押す

はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定　9/17

初期スキャンを終了しました。

地上デジタル放送の設定内容を確認しますか？

はい　　いいえ

- リモコンのチャンネルボタンに登録された地上デジタル放送チャンネルの確認画面が表示されます。

❿ 設定内容を確認して[決定]を押す

例

はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定　10/17

リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	ＮＨＫ総合・東京
2	テレビ	ＮＨＫ教育・東京
3	―――	
4	テレビ	日本テレビ
5	テレビ	テレビ朝日
6	テレビ	ＴＢＳ

リモコンボタンの番号
[▲▼◀▶]を押せば、7～12が表示されます。

⓫ [▲▼◀▶]で「はい」を選び、[決定]を押す

はじめての設定　地上アナログ放送チャンネル設定　11/17

地上アナログ放送の設定内容を確認しますか？

はい　　いいえ

- リモコンのチャンネルボタンに登録された地上アナログ放送チャンネルの確認画面が表示されます。

⓬ 設定内容を確認して[決定]を押す

例

はじめての設定　地上アナログ放送チャンネル設定　12/17

リモコン	チャンネル	表示	放送局
1	1	地アナ１	ＮＨＫ総合
2	16	地アナ２	放送大学
3	3	地アナ３	ＮＨＫ教育
4	4	地アナ４	日本テレビ
5	14	地アナ１６	ＴＯＫＹＯ　ＭＸ
6	6	地アナ６	ＴＢＳ

リモコンボタンの番号
[▲▼◀▶]を押せば、7～12が表示されます。

- 以上で地上デジタル放送チャンネルと地上アナログ放送チャンネルの自動設定が終了しました。

郵便番号の設定

- 郵便番号を設定することで地域が特定され、お住まいの地域に密着したデータ放送（天気予報・選挙速報など）が見られるようになります。

⓭ お住まいの地域の郵便番号を[1]～[10](0)で入力し、[決定]を押す

- 間違えて入力したときは、[▲▼◀▶]を押してカーソルを戻してからもう一度入力します。
- 郵便番号入力で、上3ケタを入力して[決定]を押すと残りの4ケタは自動的に「0」が入力されます。

例

はじめての設定　郵便番号の設定　13/17

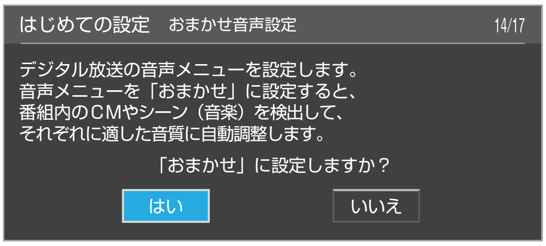
お住まいの郵便番号を入力してください。
デジタル放送では、それぞれの地域に適した番組を放送する場合があります。

1 0 5 - 0 0 2 □

おまかせ音声設定

- 本機の音声メニューには、デジタル放送の番組やシーンに合わせて音質を自動的に切り換える「おまかせ」があります。ここでは、その機能を使用するかどうかを設定します。

⓮「おまかせ」に設定する場合は、◀▶で「はい」を選んで 決定 を押す



- 「いいえ」を選んだ場合、音声メニューは「ダイナミック」の音質になります。

タイムシフトマシン録画設定

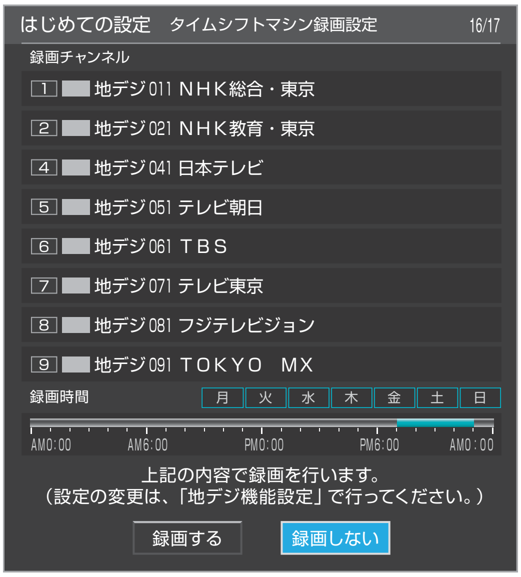
- タイムシフトマシン録画機能で、指定した曜日・時間に、地上デジタル放送の自動録画をすることができます。ここではその機能を使うかどうかを設定をします。

⓯画面の説明を読んで、決定 を押す

※ 手順❽で「いいえ」を選んだ場合や、初期スキャンをしても地上デジタル放送チャンネルが見つからなかった場合はメッセージが表示されます。その場合は、決定 を押して手順⓱に進みます。

⓰◀▶で「録画する」または「録画しない」を選んで 決定 を押す

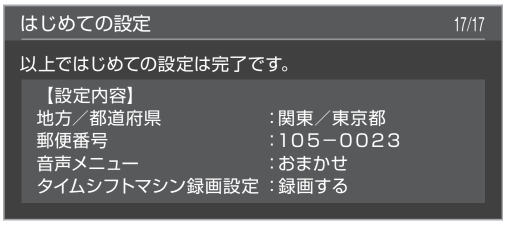
例



- 「録画する」に設定した場合、設定画面に表示されている録画チャンネルが毎日のPM7:00～PM11:00に自動録画されます。
- 録画するチャンネルや曜日、時間の設定をあとで変更することができます。別冊「準備編」58 の「地デジ機能設定」をご覧ください。
- 「録画しない」に設定した場合、タイムシフトマシン録画用のハードディスクを通常録画で使用することができます。別冊「準備編」61 の「ハードディスク設定」をご覧ください。

⓱「はじめての設定」の設定結果の内容を確認し、決定 を押す

例

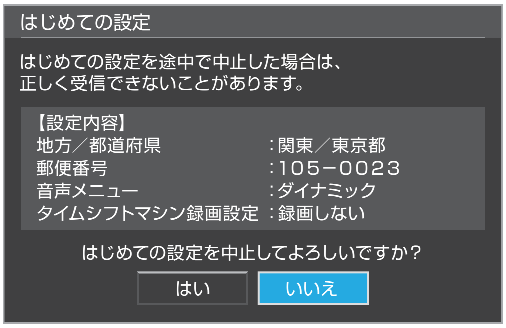


- 以上で「はじめての設定」は終了です。

「はじめての設定」を中止したとき

※「はじめての設定」の途中で 終了 を押した場合は、下図の画面が表示されます。

例



❶◀▶で「はい」または「いいえ」を選び、決定 を押す

- 「はい」を選ぶと、「はじめての設定」が終了します。途中まで設定した内容によっては、放送が受信できなかったり、機能が動作しなかったりすることがあります。
- 「いいえ」を選ぶと、終了 を押す前の手順に戻ります。

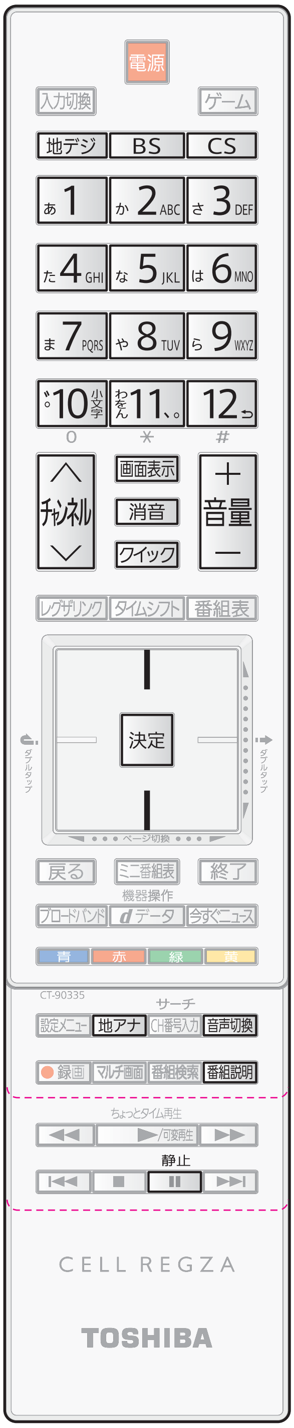
タイムシフトマシン録画機能について

- 地上デジタル放送の受信可能地域で、受信できるチャンネルが見つからなかった場合は、「デジタル放送が正しく受信できないとき」26 をご覧ください。
  アンテナ接続などの問題が解決して、地上デジタル放送が受信できるようになった場合は、「はじめての設定」を手順❶からやり直すことでタイムシフトマシン録画機能が使用できるようになります。
- 本機をご使用後に地上デジタル放送の運用が開始された地域の場合も、「はじめての設定」を手順❶からやり直すことでタイムシフトマシン録画機能が使用できるようになります。

お知らせ

- 「はじめての設定」で、地上デジタル放送の高速チャンネル選局のチャンネル 10 、マルチ画面の副画面表示用チャンネル 11 、番組表動画表示用のチャンネル 13 が自動的に設定されます。（別冊「準備編」58 の「地デジ機能設定」で変更することができます）

テレビ放送を見る



❶ [地デジ]、[BS]、[CS]、[地アナ]で放送の種類を選ぶ

- 視聴中の放送と同じ種類の放送を見る場合は、この操作は不要です。

❷ [1]～[12]または[チャンネル∧∨]でチャンネルを選ぶ（選局する）

- 地上デジタル放送の場合、チャンネル∧・∨ボタンを押し続けると高速チャンネル選局モードになり、チャンネルが速く切り換わります。
  ※ 室内の明るさや視聴する人によっては、高速チャンネル切換時の画面が強い光の刺激となることがあります。体調に影響がある場合は、別冊「準備編」62 の「高速チャンネル選局設定」を「オフ」に設定してください。
- 音量は、[音量＋－]でお好みに調節してください。

見ている放送の番組名やチャンネルなどを確認するには

① [画面表示]を押す（もう一度[画面表示]を押すと表示が消えます）

- 画面右上に情報が表示されます。（チャンネル以外の表示は数秒後に消えます）



番組説明を見るには

① [番組説明]を押す

- 番組説明画面が表示されます。
- ＜番組概要＞が表示しきれていないときは[上下]を操作します。
- 説明画面を消すには、[決定]を押します。

字幕放送番組で字幕が表示されるようにするには

① [クイック]を押し、[上下]と[決定]で「その他の操作」→「信号切換」→「字幕切換」の順に選ぶ

② [上下]で「字幕オン」を選んで[決定]を押す

- 「字幕オン」の代わりに「日本語字幕」、「字幕1」などと表示される場合もあります。
- 字幕を消すときは、「字幕オフ」に設定します。（お買い上げ時の設定）

音声多重放送番組で音声を切り換えるには

① [音声切換]を押す

- [音声切換]を押すたびに「主音声」→「副音声」→「主：副」の順に切り換わります。
- 「音声1」→「音声2」→「音声3」などの切換えになる場合もあります。

映像メニューまたは音声メニューを切り換えるには

① [クイック]を押し、[上下]で「映像設定」または「音声設定」を選んで[決定]を押す

② [上下]で「映像メニュー」または「音声メニュー」を選んで[決定]を押す

③ お好みの「映像メニュー」または「音声メニュー」を[上下]で選んで[決定]を押す

映像を静止させるには

- 料理番組のレシピや、クイズ番組の応募先などをメモするときに便利です。

① [静止]を押す（もう一度[静止]を押すと静止画が解除されます）

音を一時的に消すには

① [消音]を押す（もう一度を[消音]を押すと音が出ます）

お知らせ

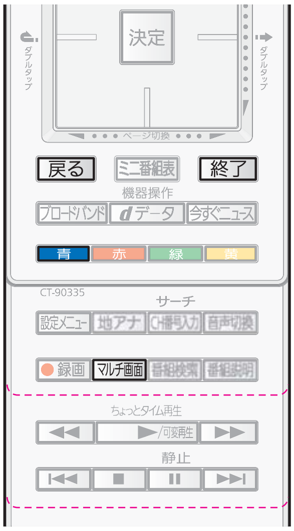
- 地上デジタル放送や地上アナログ放送で[1]～[12]で選局できるのは、「はじめての設定」で各ボタンに登録されたチャンネルです。
- BSデジタル放送では、各チャンネルボタンに以下のように各放送局が設定されています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
NHK BS1	NHK BS2	NHK h	BS日テレ	BS朝日	BS-TBS	BSジャパン	BSフジ	WOWOW	スターチャンネル	BS11	TwellV

- 110度CSデジタル放送では、[2]にCSプロモーションチャンネルが設定されています。設定の変更や追加をする場合は、別冊「準備編」83 の「手動設定」をしてください。
- 高速チャンネル選局用のチャンネルは、別冊「準備編」58 の「地デジ機能チャンネル設定」で変更することができます。

デジタル放送をマルチ画面で見る

● ほかの番組を確認したいときに、複数のチャンネルの映像をマルチ画面で表示させることができます。



❶ マルチ画面 を押す

● マルチ画面が表示されます。
● マルチ画面の表示モードには、8画面表示と2画面表示があり、青 で切り換えることができます。
● 画面表示 を押してチャンネル番号や放送局名などの情報を表示させることができます。

8画面のとき



● 主画面に表示されるのは、地上/BS/110度CSデジタル放送のテレビチャンネルです。
● 副画面には、「はじめての設定」で副画面表示用に自動的に割り当てられたチャンネルが表示されます。
● ✚ で画面を選択できます。(枠がつきます)
選択中の画面に対して以下の操作ができます。
• チャンネル切換(主画面のみ)
• 番組説明 を押して、番組説明を見る
● 副画面で 決定 を押すと、主画面がそのチャンネルに切り換わります。

2画面のとき



● 主画面と副画面に表示できるチャンネルの条件は8画面表示の場合と同じです。
● 2画面表示のときは、音声の出る画面や操作できる画面のほうにアイコン(♪、操作)が表示されます。
• 操作画面を選択するには、✚ を押します。
♪ や 操作 の移動を確認しながら ✚ を操作します。
• ✚ を操作すると、画面の大きさを変えることができます。
• 操作 がついたほうの画面で選局ができます。

※ 室内の明るさや視聴する人によっては、高速チャンネル切換時の副画面が強い光の刺激となることがあります。

❷ マルチ画面を終了には、マルチ画面、戻る、終了 のどれかを押す

お知らせ

● 別冊「準備編」 62 の「高速チャンネル選局設定」を「オフ」に設定している場合は、副画面の表示に多少の時間がかかることがあります。
● 副画面表示用のチャンネルは、別冊「準備編」 58 の「地デジ機能チャンネル設定」で変更することができます。
● マルチ画面の表示中は、データ放送および地上アナログ放送の視聴、外部入力の選択などの操作はできません。
● ヘッドホーンの音声はスピーカーの音声と同じになります。
● マルチ画面では字幕放送の字幕は表示できません。

データ放送を見る

データ放送について

- デジタル放送では映像や音声によるテレビ放送以外にデータ放送があります。
- データ放送には、テレビ放送チャンネルとは別の独立したチャンネルで行われているデータ放送のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

デジタル放送の双方向サービスについて

- 電話回線やインターネットを利用して、視聴者と放送局との間で双方向に通信できるサービスです。クイズ番組に参加して回答したり、ショッピング番組で商品を購入したりすることができます。

ラジオ放送について

- 2009年11月現在、ラジオ放送は運用されておりません。
- ラジオ放送が運用された場合、本機で放送を聴くことができます。

天気予報などのデータ放送を見る

- テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。
- 画面表示 を押したときに、番組情報のアイコンに テレビd が表示される番組には番組連動データ放送があります。

❶ dデータ を押す

- 番組によっては、dデータ を押す必要がない場合があります。
- データ放送がある場合に、テレビ番組画面といっしょにデータ放送画面が表示されます。

例



- 画面に表示されるメニューや操作ガイドに従って操作をしてください。

❷ データ放送を終了するには、以下の操作をする

① クイック を押す
② ▲▼ で「その他の操作」を選び、決定 を押す
③ ▲▼ で「データ放送終了」を選び、決定 を押す

独立データ放送を見る

❶ デジタル放送を見ているときに、クイック を押す

❷ ▲▼ で「その他の操作」を選び、決定 を押す

❸ ▲▼ で「テレビ/ラジオ/データ切換」を選び、決定 を押す

❹ ▲▼ で「データ」を選び、決定 を押す

- チャンネル∧∨ で他のチャンネルに切り換えられます。
- 「ラジオ」は、ラジオ放送が運用されているときに選択できます。
- データ放送を終了するには、上記の操作で「テレビ」を選びます。

お知らせ

- 録画中はデータ放送には切り換えられません。
- 本体（モニター）の放送切換ボタンとチャンネルボタンでは、データ放送の選択やチャンネル切換はできません。
- 双方向サービスを利用する場合は、あらかじめ別冊「準備編」を参照して、電話回線（67）やLAN端子（71）の接続と設定をしてください。また、双方向サービスの利用には登録の申込みなどが必要な場合があります。
- インターネットを利用した双方向サービスでは、お客様の個人情報の入力を要求される場合がありますが、接続先のサイトによってはSSLなどによる通信時のセキュリティ対策が行われていない場合があります。
- 電話回線を利用した双方向サービスの通信中は、画面右下に「回線使用中」アイコンが表示され、同一回線上の電話機やファクシミリなどは使えません。また、通話料がかかる場合があります。
- テレビの動作中に電源プラグを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスでのお客様のポイント情報などが更新されないことがあります。

見たい番組を番組表で選ぶ

● デジタル放送では、放送電波で送られてくる番組情報をもとにして番組表を表示させることができます。
● 最新の番組情報を取得するために、本機の電源を毎日2時間以上「待機」にすることをおすすめします。



❶ 番組表 を押す

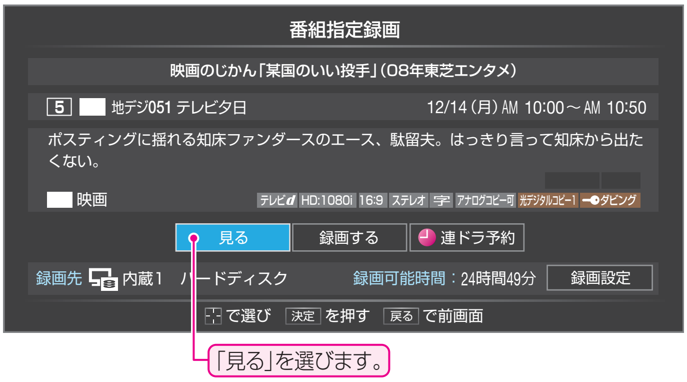
● 番組表が表示されます。
● 放送の種類を変えるときは、地デジ、BS、CS を押します。
データ放送の番組表を見るときは、前ページの「独立データ放送を見る」の操作で選びます。

❷ 放送中の番組を ✥ で選ぶ

❸ 決定 を押す

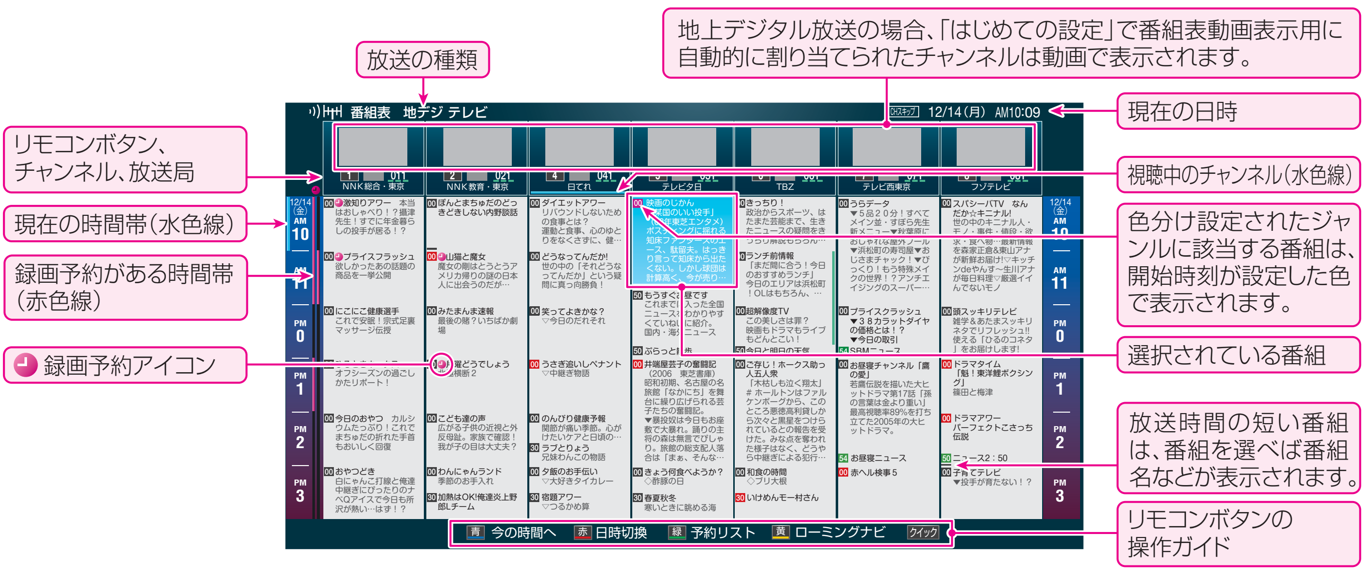
● 「番組指定録画」画面が表示されます
● これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面になります。
➡ 18 の手順❸をご覧ください。

❹ ✥ で「見る」を選び、決定 を押す



● 選んだ番組の放送画面になります。

［番組表画面：地デジ7チャンネル表示の例］

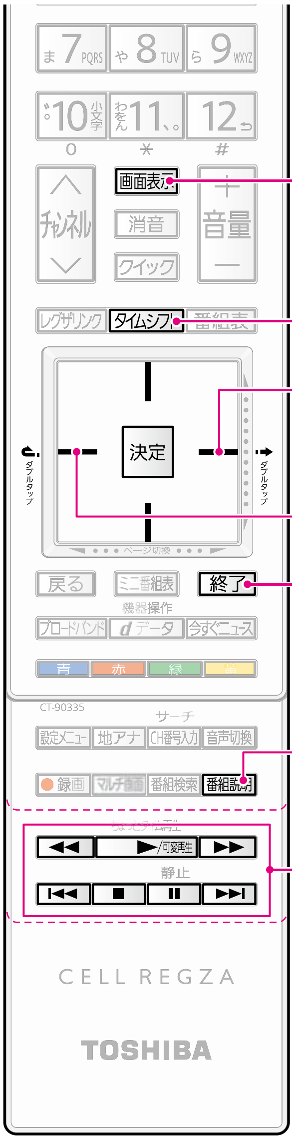


お知らせ
● 地デジ番組表動画表示用のチャンネルは、別冊「準備編」 58 の「地デジ機能チャンネル設定」で変更することができます。

過去の番組を見る　～タイムシフトマシン～

- タイムシフトマシン録画機能で録画された地上デジタル放送の番組を視聴することができます。
- 視聴できる過去の番組は、「タイムシフトマシン録画設定」 9 に基づいて自動録画された番組に限られます。未設定の場合や、設定を変更する場合は、別冊「準備編」 58 ～ 61 の「地デジ機能設定」をしてください。

見る



- 番組情報、タイムバー表示
- 開始、番組選び直し
- ダブルタップで少し進む（ワンタッチスキップ ）
- ダブルタップ: 2回続けて指先でたたく
- ダブルタップで少し戻る（ワンタッチリプレイ ）
- 終了
- 番組説明
- ▶/可変再生 : 可変再生
  で再生速度切換
- ◀◀ : 早戻し
- ▶▶ : 早送り
- |◀◀ : ワンタッチリプレイ
- ▶▶| : ワンタッチスキップ
- ❚❚ : 一時停止／解除
- ■ : 終了

❶ タイムシフト を押す

- 過去番組表が表示されます。

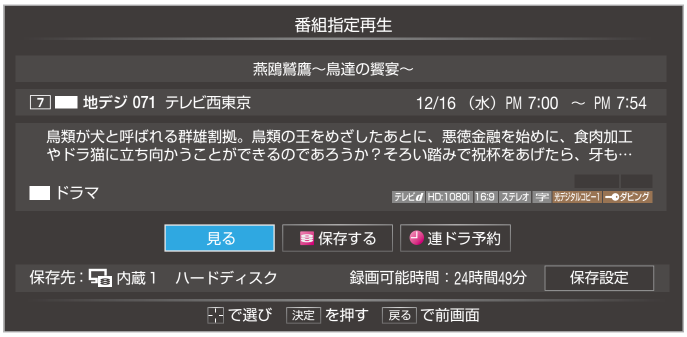
❷ 見たい番組を で選ぶ

- 緑 を押すとレジューム再生になり、前回途中まで視聴していた場合は続きが再生されます。

❸ 決定 を押す

- 「番組指定再生」画面が表示されます。

❹ で「見る」を選び、決定 を押す

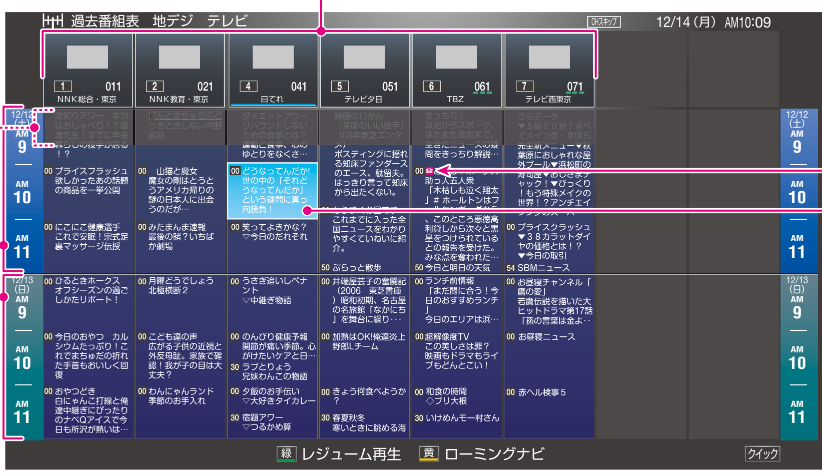


- 選択した番組の再生が始まります。
- 選択した番組が再生が終わると、同じチャンネルの次の番組が再生されます。（録画が終了している最新の番組を最後まで再生すると、タイムシフトマシンが終了します）
- リモコンで早送りや早戻しなどの操作ができます。
- 他の番組を見るには、タイムシフト を押し、❷～❹の操作をします。

❺ タイムシフトマシンを終了するには、終了 または ■ を押す

[過去番組表の例]

「タイムシフトマシン録画設定」で設定したチャンネルだけが表示されます。



自動削除によって再生できない時間帯

タイムシフトマシン録画で録画された時間帯だけが表示されます。

保存済アイコン

選択されている番組

お知らせ

- タイムシフトマシンで録画中の放送番組の視聴時に |◀◀ を押すと、視聴している番組の冒頭（録画された部分）から再生が始まります。

保存する

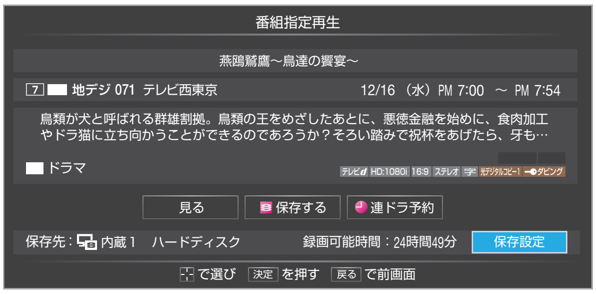
- タイムシフトマシン録画機能で自動録画された番組は、各チャンネルに割り当てられたハードディスクの容量が足りなくなると古い番組から自動的に削除されます。
- 残しておきたい番組を、自動削除される前に通常録画用の内蔵ハードディスクに保存すれば、通常の録画番組として視聴できるようになります。

※ 保存できるのはダビング10番組のみです。
※ 録画中の番組や自動削除中の番組は保存できません。
※ 一度保存した番組は保存できません。(保存済の番組には、保存済アイコン がつきます)

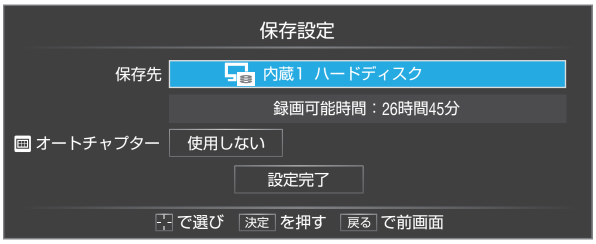
❶ 過去番組表で、保存する番組を で選んで 決定 を押す

- 「番組指定再生」画面が表示されます。
- 保存設定を変更しない場合は、手順❹に進みます。

❷ で「保存設定」を選び、決定 を押す



❸ 保存設定をする



保存先を変更するとき

① で「保存先」を選び、決定 を押す

- 保存先機器の選択画面が表示されます。

② 保存先にする機器を で選び、決定 を押す

オートチャプターの設定を変更するとき

- オートチャプターは、シーンの変わり目で自動的にチャプター(章)に分割する機能です。機能を使用するかどうかを設定します。

① で「オートチャプター」を選び、決定 を押す

- オートチャプターの設定画面が表示されます。

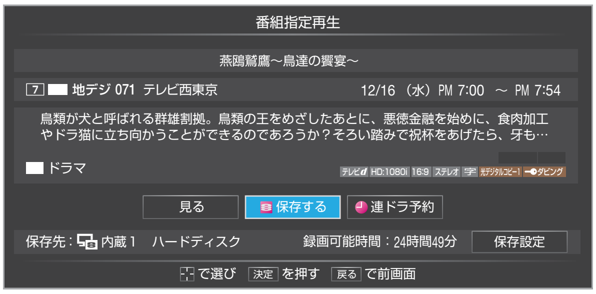
② で「使用する」または「使用しない」を選び、決定 を押す

設定が終わったら

① で「設定完了」を選び、決定 を押す

- 「番組指定再生」画面に戻ります。

❹ で「保存する」を選び、決定 を押す



- 保存が始まってしばらくすると、画面の右下に進行状況が表示されます。



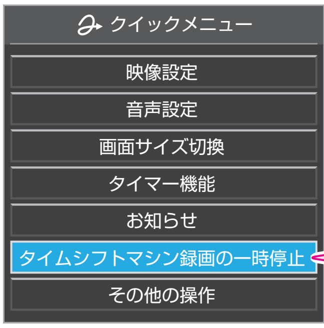
タイムシフトマシン録画の一時停止と再開

- タイムシフトマシン録画を一時的に停止させたり、再開させたりすることができます。
- 放送番組や過去番組の視聴中などに以下の操作をします。

❶ クイック を押す

❷ で「タイムシフトマシン録画の一時停止」を選び、決定 を押す

- 一時停止状態から再開させるときは、「タイムシフトマシン録画の再開」を選びます。

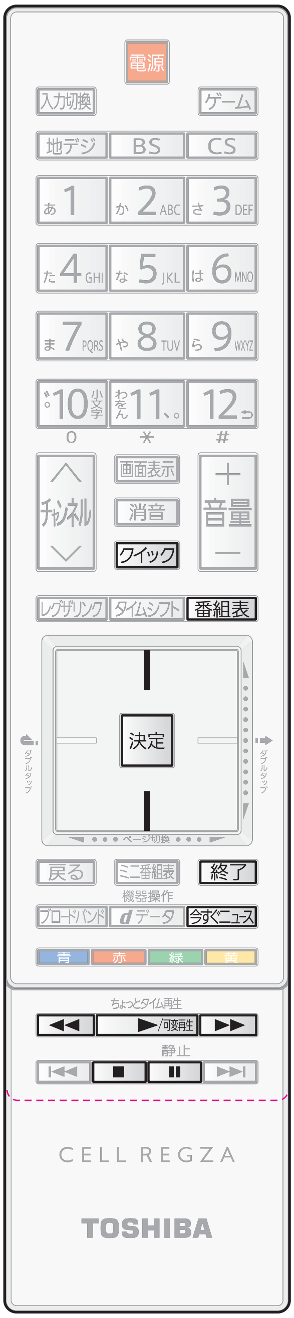


タイムシフトマシン録画が一時停止状態になっているときは、「タイムシフトマシン録画の再開」が表示されます。

※ タイムシフトマシン録画が一時停止状態になっているかどうかは、画面表示 を押せば確認できます。
(画面の左上に 録画一時停止中 が表示されます)
※ 「タイムシフトマシン録画の一時停止」は、電源を「待機」にすると解除されます。

- タイムシフトマシン録画の実行中は、画面表示 を押したときに画面の左上に 録画中 が表示されます

最新のニュース番組を見る　～今すぐニュース～

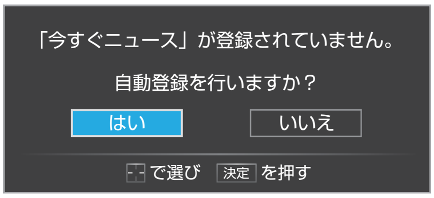


- 内蔵ハードディスクに自動録画された最新のニュース番組をいつでも見ることができます。
- 自動録画される番組は、別冊「準備編」63 の「今すぐニュース番組の登録」で登録したニュース番組です。未登録の場合は、以下の操作中の手順で登録したり、番組表から登録したりすることができます。

❶ [今すぐニュース] を押す

- 自動録画されたニュース番組が再生されます。
- [▶▶]（早送り）、[◀◀]（早戻し）などのリモコン操作ができます。

以下のメッセージ画面が表示されたとき



- 自動登録をする場合は、[上下左右]で「はい」を選んで[決定]を押してください。
- 番組表からお好みのニュース番組を登録することもできます。その場合は、「いいえ」を選んで[決定]を押してください。

❷「今すぐニュース」の視聴を終了するときは、[■]または[終了]を押す

番組表からニュース番組を登録するには

① [番組表] を押す

② 登録するニュース番組を選び、[クイック] を押す

③ [上下]で「今すぐニュース番組登録」を選び、[決定]を押す

④ 登録された内容を確認し、[決定]を押す

- 登録された番組の取消しや、自動録画の曜日指定などをする場合は、別冊「準備編」63 の「内蔵ハードディスク設定」の「今すぐニュース番組の登録」の表内に記載された手順を参照し、操作してください。

⑤ [終了] を押す

「今すぐニュース」の自動録画を中止するには

- 「今すぐニュース録画中」の表示は、[画面表示]を押せば確認できます。

①「今すぐニュース」の自動録画中に、[終了]または[■]を押す

② 録画中止の確認画面で、[左右]で「はい」を選んで[決定]を押す

- 以下の場合、「今すぐニュース」の自動録画は自動的に中止されます。
  - 番組情報の取得（番組表更新の操作）をしたとき
  - ほかの録画が始まったとき
  - 録画予約の開始時刻が近いとき
  - 通常録画番組のダビング、タイムシフトマシン録画番組の保存をしているとき
  - レグザリンクのメニューから写真再生などをしたとき
  - ブロードバンドメニューから各ブラウザを起動したとき

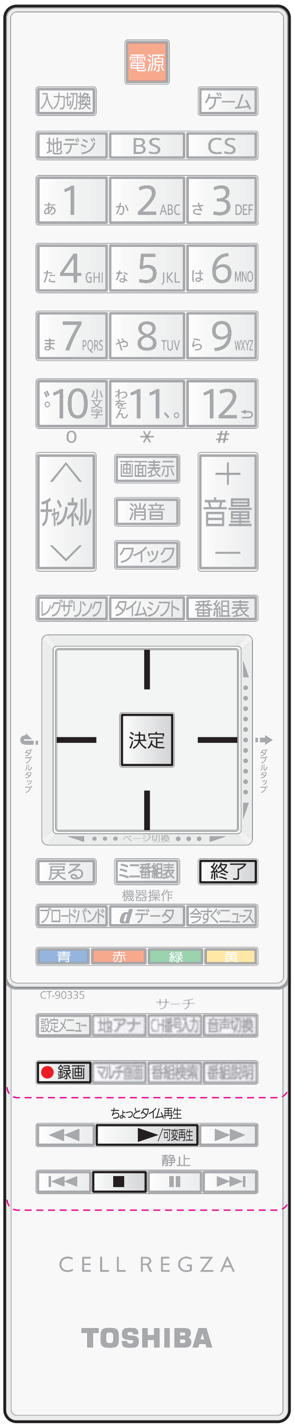
  ※ 上記のほか、一部のメニュー操作などでも中止されることがあります。

  ※ データ放送を選んだときにも自動録画が中止されることがあります。

お知らせ

- 「今すぐニュース」の自動録画は、本機（チューナー）の電源が「入」、「待機」のいずれの場合にも行われます。
- 最新のニュース番組の自動録画が終わると、古いニュース番組は自動的に削除されます。

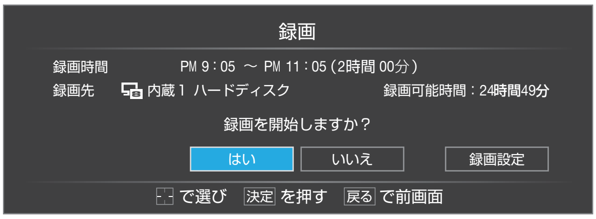
見ている番組を録画する



● 今見ているデジタル放送番組を内蔵ハードディスクに簡単に録画することができます。
※ 録画予約などですでに2番組を同時に録画しているときには、この操作はできません。

❶ デジタル放送を見ているときに 録画 を押す

❷ で「はい」を選び、決定 を押す



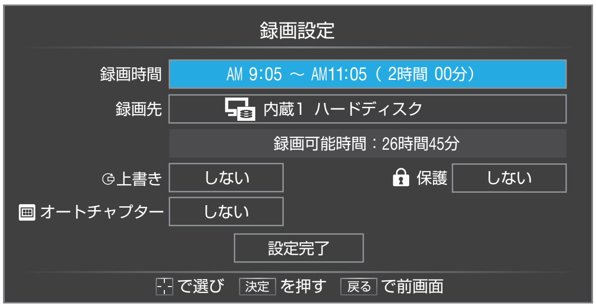
● 録画が始ります。
● お買い上げ時は、録画される時間が2時間に設定されています。

❸ 録画を停止させるときは、■ または 終了 を押す

● 確認画面が表示されます。で「はい」を選んで決定を押します。
● 録画された番組を見るときの操作については、「録画した番組を見る」 19 をご覧ください。

録画時間を変更するには

① 上記の手順❷で、で「録画設定」を選んで決定を押す
② で「録画時間」を選び、決定を押す



③ で「時」または「分」の欄を選び、で終了時刻を設定する
④ で「設定完了」を選び、決定を押す
⑤ 「録画」画面で、で「はい」を選んで決定を押す

● 「録画設定」のほかの項目の設定方法については、別冊「操作編」 58 の「録画設定を変更するとき」をご覧ください。

ちょっとタイム再生

● テレビを見ているときに不意の来客があったり、電話がかかってきたりしてテレビの前から一時的に離れなければならないときなどに便利です。
※ すでに2番組を同時に録画しているときには、この操作はできません。

❶ テレビの前から離れるときに 録画 を押す

❷ で「はい」を選び、決定 を押す

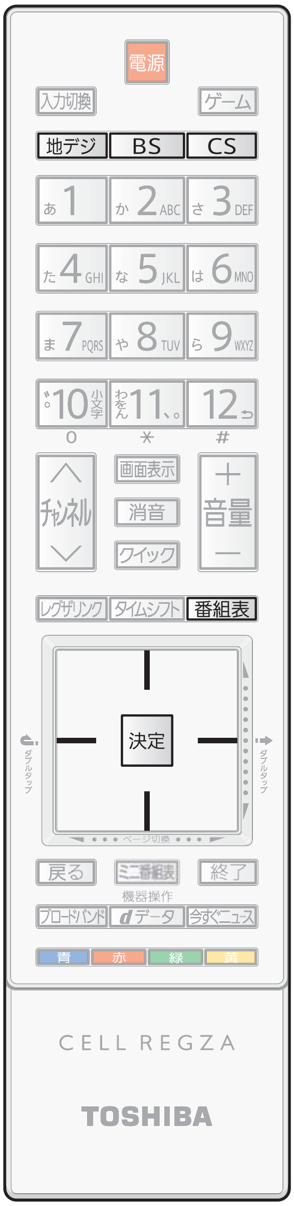
❸ テレビの前に戻ったら、ちょっとタイム再生 ▶/可変再生 を押す

● 録画を始めたところから番組再生が始まります。
● 再生中に早送りや、可変再生などができます。 19

❹ 録画を停止させるときは、■ または 終了 を押す

● 早送り再生の操作をするなどで放送中の場面に追いついた場合は、録画を停止させて放送画面のほうを見ることができます。
● 録画した番組をあとで見るには、「録画した番組を見る」 19 の操作をします。

番組表から選んで録画・予約をする



❶ [番組表] を押す

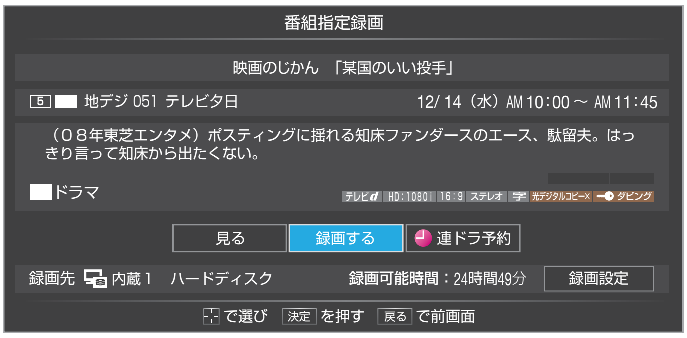
- 放送の種類を変えるときは、[地デジ]、[BS]、[CS] を押します。

❷ 録画する番組を [十字キー] で選び、[決定] を押す

❸ 以下の操作で録画または録画予約をする

現在放送中の番組を選んだ場合（録画）

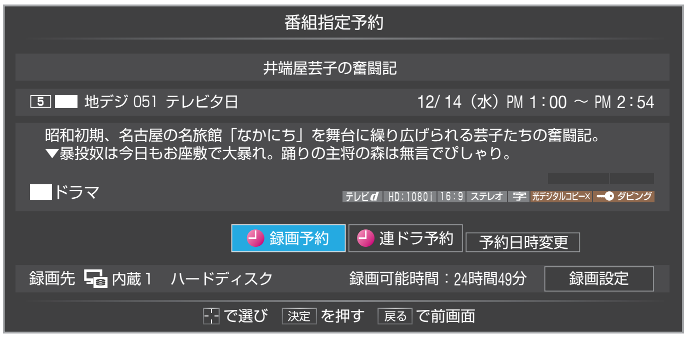
① [十字キー] で「録画する」を選び、[決定] を押す



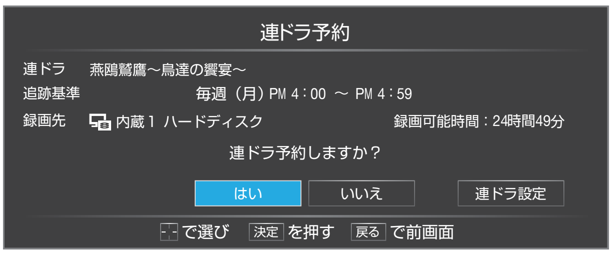
- 選んだ番組の録画が始まります。
- 番組が終わると録画が自動的に止まります。
- 始まった録画を中止するときは、[■] または [終了] を押します。

これから放送される番組を選んだ場合（録画予約）

① [十字キー] で「録画予約」、「連ドラ予約」のどちらかを選び、[決定] を押す



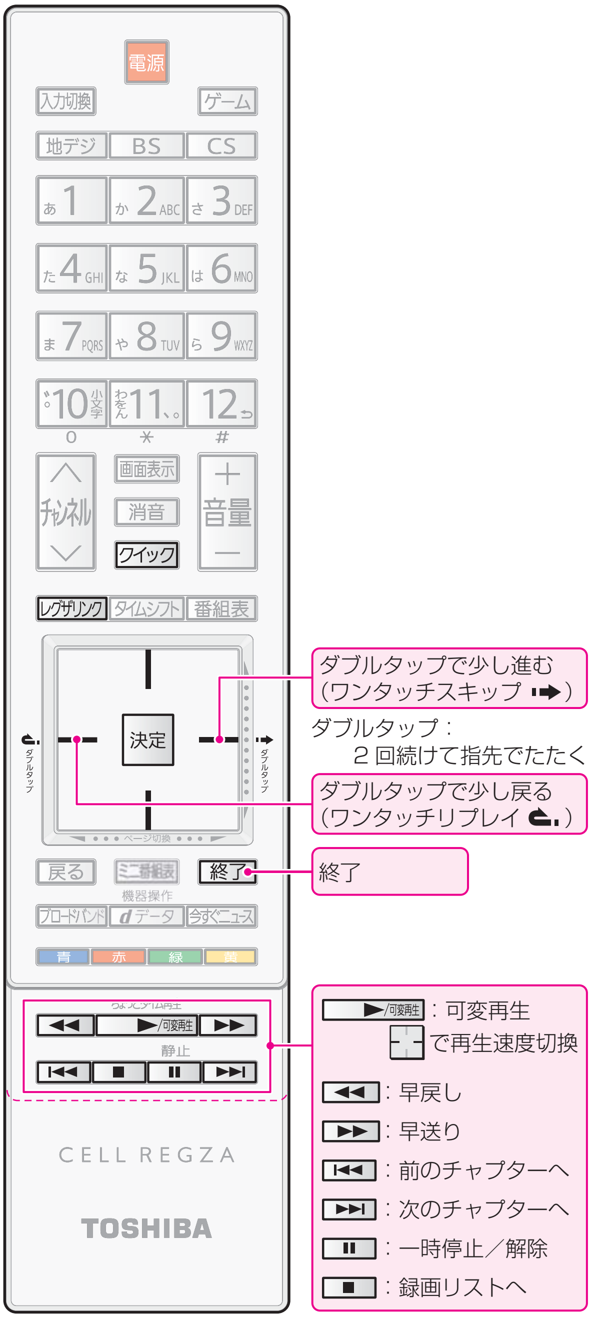
- **録画予約**
  選んだ番組の録画が予約されます。
- **連ドラ予約**
  1回の予約で連続ドラマを毎回録画することができます。
  「連ドラ予約」画面で、[十字キー] で「はい」を選んで [決定] を押します。



お知らせ

- 予約が重複したときなどには画面にメッセージが表示されます。別冊「操作編」 55 の「番組を指定して録画・予約する」をご覧ください。
- 「録画設定」、「連ドラ設定」については、別冊「操作編」 58 の「録画設定を変更するとき」をご覧ください。
- 日時を指定して録画予約をすることもできます。別冊「操作編」 56 の「日時を指定して録画・予約する」をご覧ください。
- 予約を確認したり、取り消したりすることができます。別冊「操作編」 85 の「予約を確認する」をご覧ください。

録画した番組を見る



❶ レグザリンク を押す
- レグザリンクメニューが表示されます。

❷ で「録画番組を見る」を選び、決定 を押す



❸ 再生機器を で選び、決定 を押す

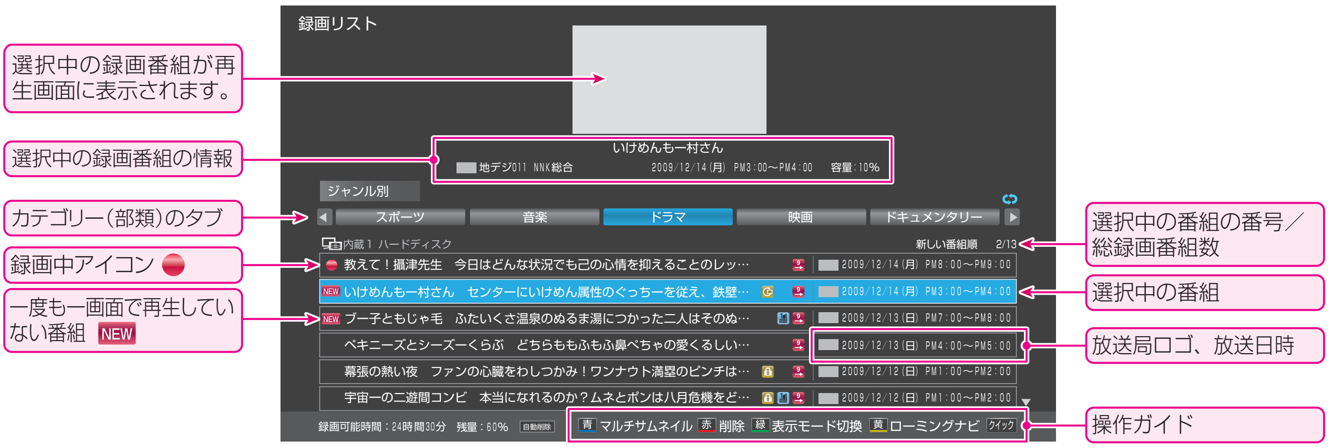


- 録画リストが表示されます。

❹ 見たい番組を で選び、決定 を押す
- 選んだ番組の再生が始まります。
  途中まで見た番組を選ぶと、続きから再生されます。
- 録画中（●）の番組を選んで再生することもできます。
- 録画番組再生中に早送りなどの操作ができます。
- 録画リストに戻るには、■ を押します。
- 再生機器を選択し直すときは、録画リスト画面が表示されているときに クイック を押し、「機器選択」の操作をします。

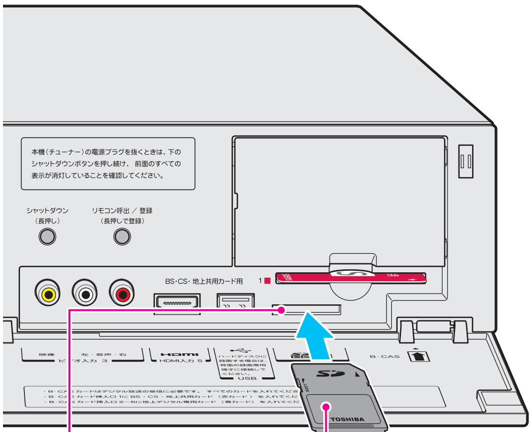
❺「録画番組を見る」を終了するときは、終了 を押す
- 放送画面などに戻ります。

内蔵ハードディスクの録画リスト（ジャンル別表示の例）



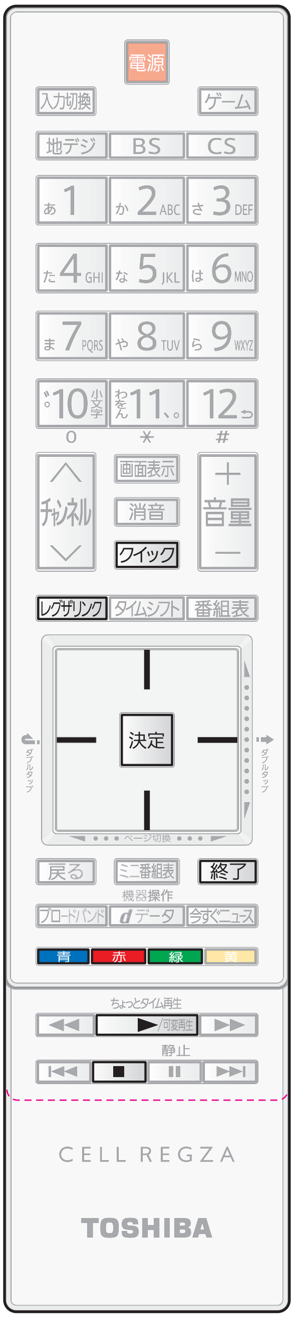
見終わった番組を消すには

- 消す番組を録画リストから選んで 赤 を押し、1件削除または複数削除の操作をします。詳しくは別冊「操作編」66 の「録画番組を削除する」をご覧ください。



SDメモリーカード挿入口　　SDメモリーカード

- SDメモリーカード専用です。ほかの種類のメモリーカードなどは挿入しないでください。
- 図の向きにして差し込みます。
- 取り出すときは、いったん押し込みます。(再生中は取り出さないでください)



● デジタルカメラなどで撮影した写真(JPEGファイル)が保存されているSDメモリーカードを、チューナーのSDメモリーカード挿入口に差し込みます。

❶ [レグザリンク] を押す

● レグザリンクメニューが表示されます。

❷ ┼ で「写真を見る」を選び、[決定] を押す

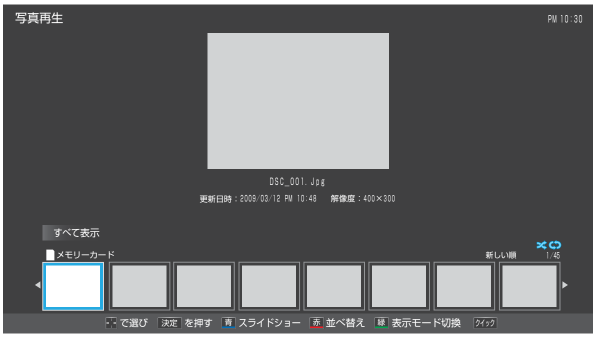


❸ 再生機器を ┼ で選び、[決定] を押す

● 内蔵ハードディスクに収録されている「名画」を見る場合は、「名画を見る」の表示のある「内蔵HDD」を選びます。



● 写真(名画)リストが表示されます。



❹ 見たい写真(名画)を ┼ で選び、[決定] を押す

● 選んだ写真が全画面表示されます。

- ┼ で前の写真、次の写真に切り換えられます。
- [赤] を押すたびに写真が90度ずつ回転します。
- [緑] を押してから [青] で拡大、[赤] で縮小ができます。
  画面サイズ以上に拡大したときは、┼ で移動することができます。
  [緑] を押せば元のサイズに戻ります。
- [青] または [▶/可変再生] を押すと、表示中の写真からスライドショーが始まります。

● 写真リストに戻るには、[■] または [戻る] を押します。

❺ 「写真を見る」を終了するときは、[終了] を押す

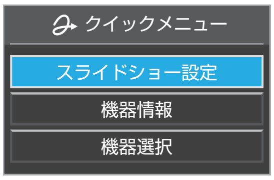
● 放送画面などに戻ります。

お好みの写真(名画)を選んで再生する

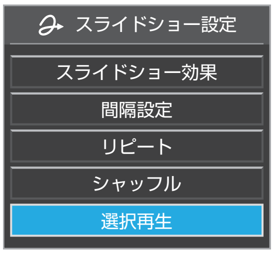
- お好みの写真だけのリストを作って再生することができます。
- 写真リストの表示中に以下の操作をします。

❶ [クイック] を押す

❷ [十字キー] で「スライドショー設定」を選び、[決定] を押す

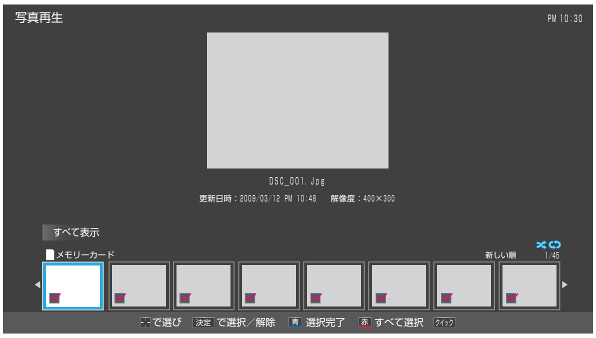


❸ [十字キー] で「選択再生」を選び、[決定] を押す



❹ 見たい写真を [十字キー] で選び、[決定] を押す

- [決定] を押すたびに☑と■が交互に切り換わります。見たい写真に✓がつくようにします。
- [赤] を押すと、すべて選択したり、すべて解除したりできます。



❺ 選択が終わったら [青] を押す

- 選択した写真だけのリストが表示されます。

❻ 写真を見る

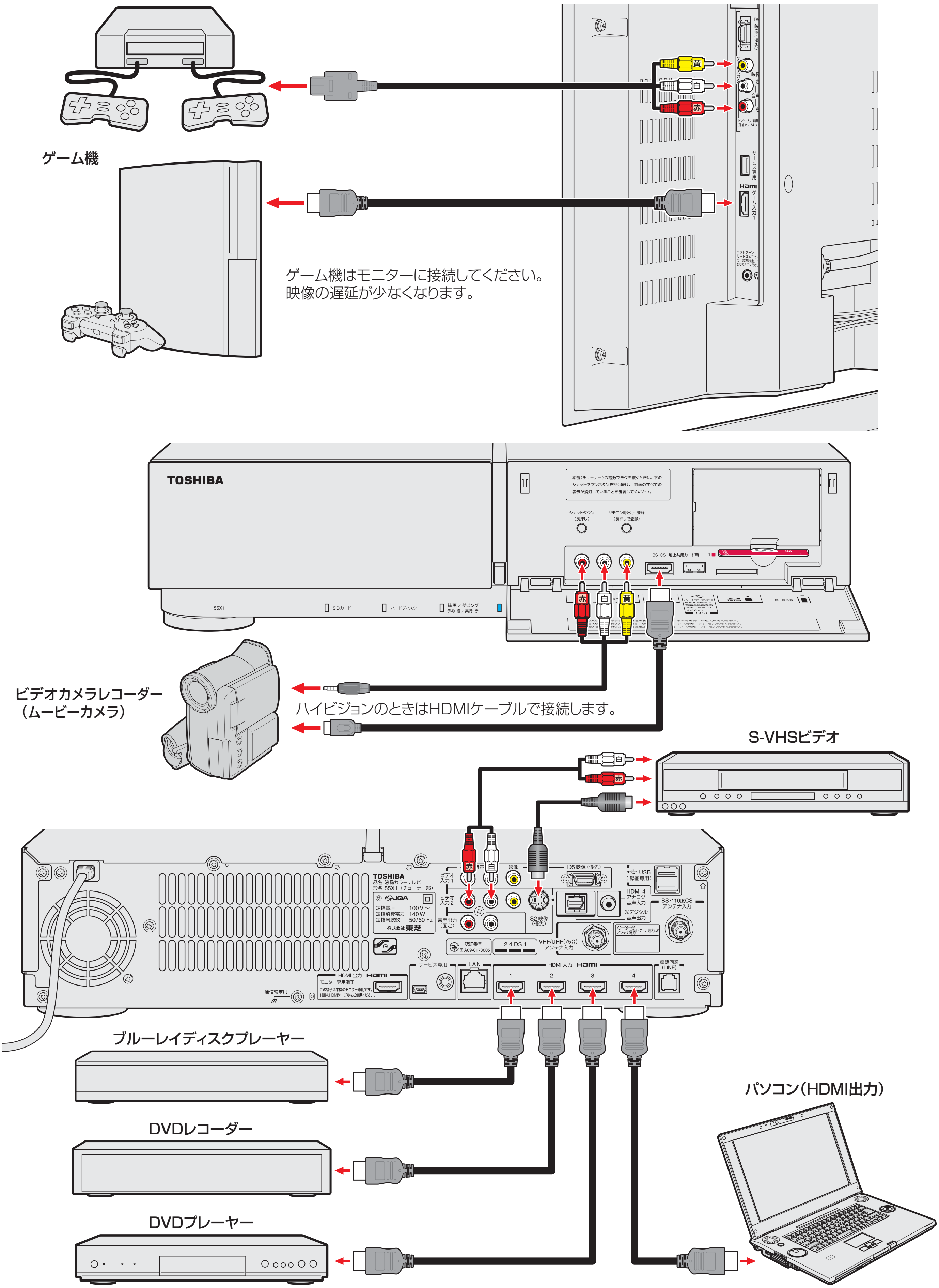
- 前ページ手順❹の操作をします。

❼「選択再生」を終了するときは、リスト画面で [緑] を押す

- 通常の写真リストに戻ります。
- 上記手順❹で選択した状態は記憶されません。

外部機器の映像を見る／ゲーム機で楽しむ

外部機器接続例





❶ 使用する機器の電源を入れる

❷ 機器が接続されている入力を選ぶ

ゲーム入力を選ぶとき

① ゲーム を押す

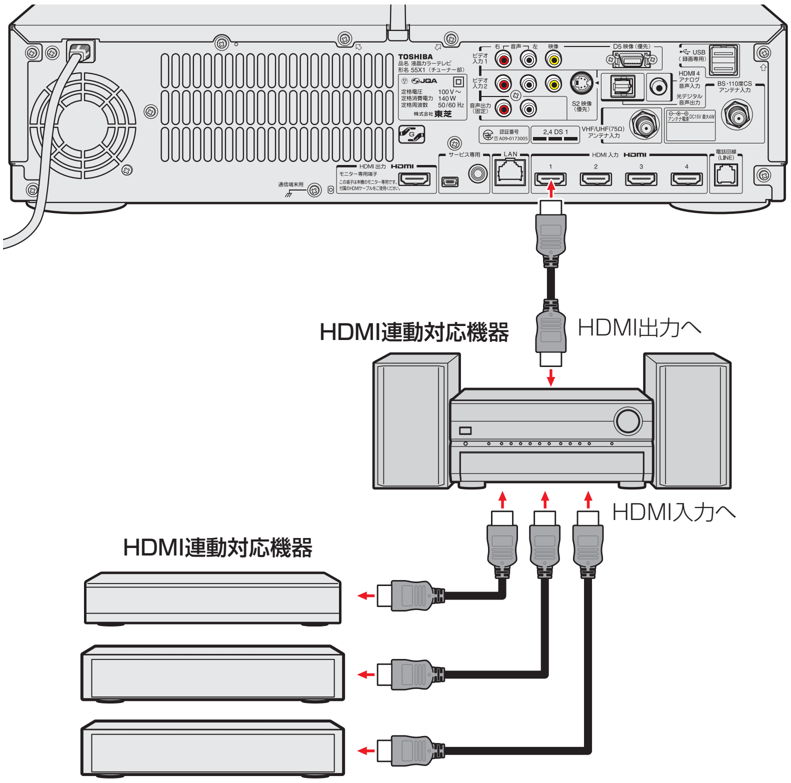
● ゲーム を押すたびに「ゲーム1」と「ゲーム2」が交互に選択されます。

HDMI-1～5、ビデオ1～3を選ぶとき

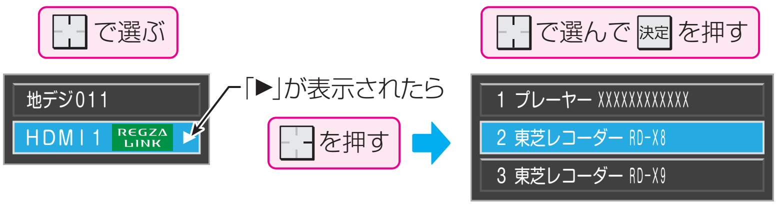
① 入力切換 を押す

② 入力切換 を繰り返し押すか、または入力一覧から▲▼で選んで 決定 を押す

HDMI連動対応のAVシステム機器経由でHDMI連動機器を接続している場合



● HDMI入力端子を備えたHDMI連動対応（レグザリンク対応）のAVシステム機器を経由して、本機のHDMI入力端子にHDMI連動対応機器を接続している場合は、その入力に REGZA LINK ▷が表示されます。
その場合は、▶を押し、表示される一覧から使いたい機器を▲▼で選んで 決定 を押します。



❸ 選んだ機器を操作する

● 機器のリモコンで再生などの操作をしてください。

お知らせ

※ お買い上げ時は、機器が接続されていない入力端子をスキップする（飛ばす）ように設定されています。（別冊「準備編」50 の「外部入力自動スキップ」の設定で変更することができます）

● 入力切換時に画面に表示される「DVD」などの機器名を変えることができます。（別冊「準備編」50 の「外部入力表示設定」）

※ ブロードバンド機能は、ダウンロードによるソフトウェア更新で使用できるようになります。

- 本機のブロードバンド機能を利用して、さまざまな情報を見たり、調べたりすることができます。
- 接続や設定などの準備については、別冊「準備編」の「ブロードバンドを利用する場合の接続・設定」 71 および、「インターネット制限設定」 89 をご覧ください。

❶ ブロードバンド を押す

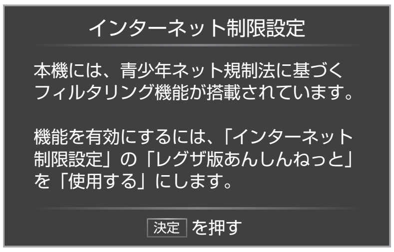
- ブロードバンドメニューが表示されます。

❷ で「Yahoo! JAPAN」を選び、決定 を押す



はじめて使用するとき

- 「インターネット制限設定」が未設定の場合、ブロードバンドメニューの「Yahoo! JAPAN」をはじめて利用する際に、「インターネット制限設定」の説明画面が表示されます。



① 説明を読み、決定 を押す

- 説明画面が消えます。

暗証番号の入力画面が表示されたとき

- 暗証番号の入力画面は、別冊「準備編」 90 の「ブラウザ起動制限設定」を「制限する」に設定している場合に表示されます。
- 別冊「準備編」 88 の「暗証番号の設定」で設定した暗証番号を 1 ～ 10(0) で入力します。

❸ 見たい情報を で選び、決定 を押す



閲覧制限の説明画面が表示されたとき

- 別冊「準備編」 89 の「レグザ版あんしんねっと設定」で「閲覧設定」をしている場合、設定した制限レベルを超えるサイトにアクセスすると、閲覧制限の説明画面が表示されます。

① 説明を読み、決定 を押す

- 前の画面に戻ります。

■ 閲覧制限を一時的に変更するとき

❶ クイック を押す

❷ で「閲覧制限一時変更」選び、決定 を押す

❸ 1 ～ 10(0) で暗証番号を入力する

- 別冊「準備編」の「暗証番号の設定」で設定した暗証番号を入力します。

- 閲覧制限のレベルが「大人」に変更されます。
- 変更された状態は、「Yahoo! JAPAN」を終了するまで継続されます。
- 利用中に再び閲覧制限を元に戻す場合は、クイック を押して「閲覧制限再設定」を選びます。

便利機能を使う

① dデータ を押し、 でメニューを選んで 決定 を押す

メニュー	内　容
戻る	一つ前のページに戻ります。
進む	一つ次のページに進みます。
再読込み	ページの表示内容を更新します。
ホーム	トップページが表示されます。
お気に入り	「お気に入り」に登録したり、「お気に入り」から選んだりすることができます。
履歴表示	履歴の一覧からアクセス先を選ぶことができます。
検索	ページ内検索ができます。

- 詳しくは、別冊「操作編」の 90 ～ 91 をご覧ください。

❹「Yahoo! JAPAN」を終了するときは、終了 を押す

- 確認画面で、 で「はい」を選んで 決定 を押すと、「Yahoo! JAPAN」が終了します。

お知らせ

- ブロードバンドメニューの「アクトビラ」では、情報検索サービスのほかにビデオサービスを利用することができます。別冊「操作編」の 92 ～ 93 をご覧ください。「アクトビラ」は、「インターネット制限設定」の対象外です。

タイマー機能を使う

オンタイマーを使う

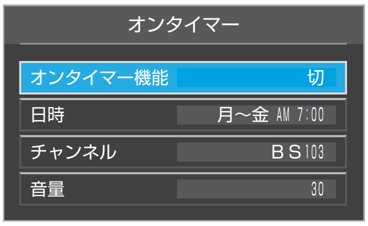
● 設定した時刻に本機の電源が「入」になります。

❶ クイック を押す

❷ ▲▼ で「タイマー機能」を選び、決定 を押す

❸ ▲▼ で「オンタイマー」を選び、決定 を押す

❹ 必要な項目を以下の操作で設定する



オンタイマー機能

● オンタイマーを使用するかどうかを設定します。

① ▲▼ で「オンタイマー機能」を選び、決定 を押す

② ▲▼ で「入」を選び、決定 を押す

● オンタイマーを設定したあとでオンタイマーを解除したいときは、上記の手順で「切」を選びます。

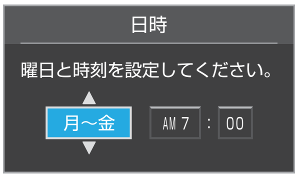
日時

● 電源を「入」にする曜日と時刻を設定します。

① ▲▼ で「日時」を選び、決定 を押す

② 設定する欄を ◀▶ で選び、▲▼ で設定する

● 曜日は「毎日」、「毎週（日）」～「毎週（土）」、「月～木」、「月～金」、「月～土」の中から選びます。



③ 設定が終わったら、決定 を押す

チャンネル

● 電源が「入」になったときに、画面に映すチャンネルを設定します。

① ▲▼ で「チャンネル」を選び、決定 を押す

② 設定する欄を ◀▶ で選び、▲▼ で設定する

- **放送の種類** 地デジ／BS／CS
- **チャンネル** 放送の種類に該当するチャンネル

③ 設定が終わったら、決定 を押す

音量

● オンタイマーで電源が「入」になったときの音量を設定できます。

① ▲▼ で「音量」を選び、決定 を押す

② ▲▼ でお好みの音量を選び、決定 を押す

❺ 設定が終わったら、終了 を押す

● モニター前面の「オンタイマー」表示が青色に点灯します。

オフタイマーを使う

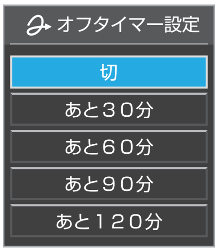
● オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が「待機」になります。

❶ クイック を押す

❷ ▲▼ で「タイマー機能」を選び、決定 を押す

❸ ▲▼ で「オフタイマー」を選び、決定 を押す

❹ ▲▼ で設定時間を選び、決定 を押す



● 電源が切れる1分前になると、画面にメッセージが表示されます。

● オフタイマーが設定されているときに クイック を押すと、クイックメニューの「タイマー機能」に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

● オフタイマーを設定したあとでオフタイマーを解除したいときは、上記の手順で「切」を選びます。

お知らせ

■ 「オンタイマー」について

● オンタイマーで電源がはいってから約1時間操作をしなかった場合には、電源が自動的に「待機」になります。

● オンタイマーと番組予約が重なっていた場合は、予約した番組のチャンネルで電源がはいることがあります。

■ 「オフタイマー」について

● 設定した時刻になる前に、電源を「待機」にしたりすると、設定が取り消されます。

● 本機で録画中にオフタイマーで設定した時間になると、画面の映像は消えますが、録画は録画時間の終了まで続けられます。

デジタル放送が正しく受信できないとき

● 正しく受信できないチャンネルで以下の操作をして、アンテナレベルの数値を確認してください。

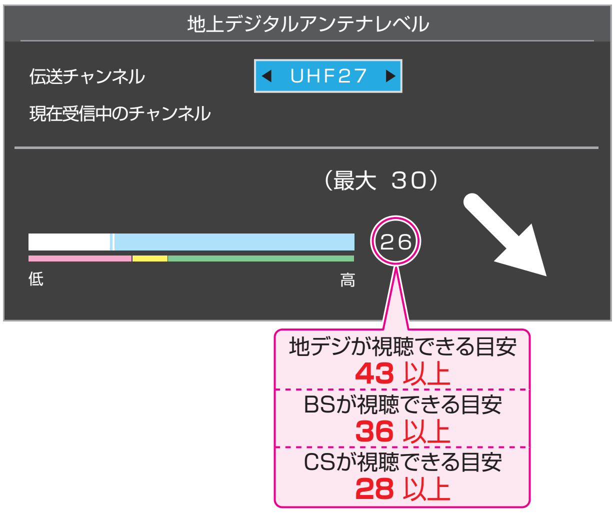
❶ クイック を押す

❷ ［十字キー］で「その他の操作」を選び、決定 を押す

❸ ［十字キー］で「アンテナレベル表示」を選び、決定 を押す

● 選択中のチャンネルのアンテナレベルが表示されます。

例



❹ アンテナレベルを確認したら、終了 を押す

アンテナレベルが目安以下のとき

● アンテナレベルが低いと、デジタル放送が受信できなかったり、下図のようなブロック状のノイズが見えたりすることがあります。
このような場合は、アンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。症状が改善されない場合は、アンテナの方向調整や交換などが必要になることが考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



地デジ用アンテナの交換・調整などをしたとき

● 地上デジタル放送用アンテナの接続をし直したり、アンテナの交換、調整などの対処をした場合は、「はじめての設定」 7 の手順❶から操作をしてください。

放送受信関係のその他の症状に関すること

こんなとき	ここを確認してください	対処のしかた
● BS/110度CS/地上デジタル放送が映らない	• CATVや共聴システムをご利用の場合、BS/CS/地上デジタルに対応（パススルー）になっていますか。	⇒ CATVの場合はご契約のCATV会社に、共聴システムの場合は管理者にお問い合わせください。
● 地上デジタル放送だけが映らない	• 地上デジタル放送の受信可能エリアですか。 • 「はじめての設定」でチャンネル設定をしましたか。	⇒ お近くの電気店などにお問い合わせください。 ⇒ 未設定のときは、別冊「準備編」の 77 を参照して、「初期スキャン」の操作をしてください。
● BS/110度CSデジタル放送だけが映らない	• アンテナ電源供給が「供給しない」になっていませんか。	⇒ 別冊「準備編」の 75 を参照して、「BS・110度CSデジタル用アンテナ電源供給設定」を「供給する」に設定してください。
● 地上デジタル放送が映らなくなった	• アンテナ線がはずれていませんか。 • 新しい放送局が開設されていませんか。	⇒ アンテナの接続を確認してください。 ⇒ 別冊「準備編」の 78 を参照して、「再スキャン」の操作をしてください。
● 時々音声が出ない、音がとぎれる	• 地上アナログ放送の電波が弱いチャンネルではありませんか。	⇒ 無信号消音機能が働いていることが考えられます。別冊「準備編」の 85 を参照して、「無信号消音設定」を「オフ」にしてみてください。
● 特定のチャンネルだけが映らない	• アンテナの環境がデジタル放送を受信できる状態になっていないことが考えられます。	⇒ お近くの電気店にご相談ください。
● 番組表がすぐに表示されない	• ご使用開始後すぐではありませんか。 • 電源プラグを抜いていませんでしたか。	⇒ 本機が番組表情報を取得するまでに時間がかかります。 ⇒ 番組情報を取得するために、毎日2時間以上本機の電源を「待機」（リモコンで電源を切った状態）にしておくことをおすすめします。

基本操作に関すること

こんなとき	ここを確認してください	対処のしかた
● 電源がはいらない	• 正しく接続されていますか。	⇒ 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。 ⇒ モニターとチューナーが付属のHDMIケーブルで接続されているか確認してください。
	• モニターの「電源」表示が消えていませんか。	⇒ モニターの「電源」表示が消えているときは、リモコンの操作はできません。チューナーまたはモニターの電源ボタンを押してください。
● リモコンが動作しない	• 乾電池の極性（＋、－）が逆向きになっていませんか。	⇒ 極性（＋、－）を正しく入れてください。
	• リモコンの登録をしましたか。	⇒ 本機のリモコンは、本機に登録しないと使用できません。 • リモコンが1台も登録されていない場合は、本機の電源を入れたときに「リモコン登録」画面が表示されます。 • 本機用の他のリモコンを追加で登録する場合は、チューナーの電源を入れ、前面とびら内のリモコン呼出/登録ボタンを約5秒間以上押し続ければ「リモコン登録」画面が表示されます。
	• 乾電池が消耗していませんか。	⇒ 新しい乾電池に交換してみてください。
	• 近くで電子レンジなどを使用中ではありませんか。	⇒ 近くに使用中の電子レンジや無線装置があると、リモコンの操作ができないことがあります。

以下のような場合は故障ではありません

■BS・110度CSデジタル放送での一時的な映像障害

● アンテナへの積雪や豪雨などで電波が弱くなったときには、映像にノイズが多くなったり、映らなくなったりすることがあります。

■ キャビネットからの「ピシッ」というきしみ音

● 「ピシッ」というきしみ音は、部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。

■本機内部からの音

● 本機（チューナー）は、電源が「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、本機内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。
● 本機（モニター）から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
● 本機（チューナー）に内蔵されたハードディスクで録画（通常録画、タイムシフトマシン録画）をしているときは、電源が「待機」の場合でもハードディスクや冷却ファンの動作音が聞こえることがあります。

■使用していないのに温まる

● 本機が番組情報取得や録画などの動作をしているときは、テレビを視聴していなくてもチューナー本体が熱くなります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱いについてご不明な点は

お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、以下の窓口にご相談ください。

「東芝テレビご相談センター」【受付時間】365日／9:00~20:00

【一般回線・PHSからのご利用は】(通話料：無料)

フリーダイヤル **0120-97-9674**（クナン　クローナシ）

● IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用になれない場合は、
03-6830-1048 (通話料：有料)

【携帯電話からのご利用は】(通話料：有料)

ナビダイヤル **0570-05-5100**

【FAXからのご利用は】(通信料：有料)

03-3258-0470

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

ホームページに最新の商品情報などを掲載しておりますので、ご参照ください。　www.toshiba.co.jp/regza
※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ（www.toshiba.co.jp）をご参照ください。

保証書（別添）

● 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

保証期間……お買い上げの日から1年間です。
B-CASカードは、保証の対象から除きます。

補修用性能部品の保有期間

● 液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

● 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
● 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは～出張修理

● 「操作編」94ページに従って調べていただき、なお異常があるときは本体の電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
形名	55X1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等もあわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	
お買い上げ店名	おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。 TEL（　　）　―

廃棄時にご注意願います

● 家電リサイクル法では、お客様がご使用済の液晶テレビを2009年4月1日以降に廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！
熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？

● 電源を入れても映像や音が出ない。
● 映像が時々、消えることがある。
● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
● 電源を切っても、映像や音が消えない。
● 内部に水や異物がはいった。

ご使用中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

● 有機物質を含む廃液が少ない水なし印刷方式で作成しました。
● この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1
※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

TD/T　VX1A00148800